

Z400 漢字正誤リスト『用例でわかる四字熟語辞典』

※内容に誤記のある見出し語をリストアップし、誤記部分の記載内容を抜粋して記載してあります。

◆あめいせんそう【蛙鳴蟬噪】

【見出し語】誤: あめいせんそう【蛙鳴烏噪】→ 正: あめいせんそう【蛙鳴蟬噪】

【意味】誤: 蛙(かえる)や烏(せみ)がやかましく騒ぎたてても何の役にも立たない意から、→ 正: 蛙(かえる)や蟬(せみ)がやかましく騒ぎたてても何の役にも立たない意から、

【注記】誤: 「烏噪蛙鳴(せんそうあめい)」ともいう。→ 正: 「蟬噪蛙鳴(せんそうあめい)」ともいう。

◆あゆついしょう【阿諛追従】

【用例】誤: と言っている卑しく醜(や)せた俗物作家…。→ 正: と言っている卑しく瘦(や)せた俗物作家…。

◆あんねいちつじょ【安寧秩序】

【用例】誤: 〈森猊外・沈黙の塔〉→ 正: 〈森鷗外・沈黙の塔〉

◆いきほうか【以杞包瓜】

【出典】誤: 『易経(えききょう)』皇(こう)→ 正: 『易経(えききょう)』姤(こう)

◆いきんしょうけい【衣錦尚綱】

【注記】誤: 「綱」は「樅」と同じで、→ 正: 「綱」は「罽」と同じで、

◆いこふよく【為虎傅翼】

【出典】誤: 『逸周書(いつしゅうじょ)』寤科解(ごけいかい)→ 正: 『逸周書(いつしゅうじょ)』寤傲解(ごけいかい)

◆いざんぞうかい【移山造海】

【類語】誤: 移山鯨海(いざんてんかい)→ 正: 移山填海(いざんてんかい)

◆いしゅうやこう【衣繡夜行】

【見出し語】誤: いしゅうやこう【衣塼夜行】→ 正: いしゅうやこう【衣繡夜行】

【意味】誤: きれいな刺塼の衣服を着て夜に歩く。→ 正: きれいな刺繡の衣服を着て夜に歩く。

【注記】誤: 「塼」は刺塼で模様をつけた衣服。→ 正: 「繡」は刺繡で模様をつけた衣服。

【注記】誤: 「塼(しゅう)を衣(き)て夜(よる)行く」が書き下し文。→ 正: 「繡(しゅう)を衣(き)て夜(よる)行く」が書き下し文。

◆いちじゅういっさい【一汁一菜】

【類語】誤: **員**食瓢飲(たんしひょういん)→ 正: **簞**食瓢飲(たんしひょういん)

◆いちだくせんきん【一諾千金】

【故事】誤: 楚(そ)の季布(きふ)は信義に厚い任**餌**(にんきょう)で、→ 正: 楚(そ)の季布(きふ)は信義に厚い任**俠**(にんきょう)で、

◆いちやけんぎょう【一夜検校】

【表記】誤: 「検校」は**線**校」とも書く。→ 正: 「検校」は**撿**校」とも書く。

◆いっきのこう【一簣之功】

【出典】誤: 『書経(しよきょう)』旅**忙**(りょごう)→ 正: 『書経(しよきょう)』旅**葵**(りょごう)

◆いっきゅうのかく【一丘之貉】

【出典】誤: 『漢書(かんじょ)』楊**廩**(ようろうん)→ 正: 『漢書(かんじょ)』楊**惲**(ようろうん)

◆いっきよりょうとく【一举兩得】

【出典】誤: 『東観漢記(とうかんかんき)』耿**灼**(こうえん)→ 正: 『東観漢記(とうかんかんき)』耿**弇**(こうえん)

◆いっしょうけんめい【一生懸命】

【用例】誤: **墓**陀多(かんだた)は、→ 正: **犍**陀多(かんだた)は、

◆いっしょうせんきん【一笑千金】

【出典】誤: 崔**積**(さいいん)「夏屋**咤咤**(かおくきよきよ)」→ 正: 崔**駟**(さいいん)「夏屋**遽遽**(かおくきよきよ)」

◆いっせいのけつ【一世之傑】

【出典】誤: 『蜀志(しよくし)』**眷**芝(とうし)→ 正: 『蜀志(しよくし)』**鄧**芝(とうし)

◆いったんかんきゅう【一旦緩急】

【出典】誤: 『史記(しき)』袁**領**(えんおう)→ 正: 『史記(しき)』袁**盎**(えんおう)

◆いっぱつごは【一発五髀】

【見出し語】誤: いっぱつごは【一発五**滂**】→ 正: いっぱつごは【一発五**髀**】

【注記】誤:「**滂**」は牝(めす)のイノシシ。→ 正:「**狃**」は牝(めす)のイノシシ。

【注記】誤:「五**滂**(ごは)に一発す」が書き下し文。→ 正:「五**狃**(ごは)に一発す」が書き下し文。

【出典】誤:『詩経(しきょう)』召南(しょうなん)・**厓**虞(すうぐ)→ 正:『詩経(しきょう)』召南(しょうなん)・**翺**虞(すうぐ)

◆いてんかりく【為天下**僂**】

【見出し語】誤: いてんかりく【為天下**乙**】→ 正: いてんかりく【為天下**僂**】

【注記】誤:「天下の**乙**(りく)と為(なる)」が書き下し文。→ 正:「天下の**僂**(りく)と為(なる)」が書き下し文。

◆いるいいぎょう【異類異形】

【用例】誤: **隸**(まぶた)の後を去らないのでございませう。→ 正: **隤**(まぶた)の後を去らないのでございませう。

◆いんかいせんい【飲灰洗胃】

【類語】誤: **閏**刀刮腸(どんとうかっちょう)→ 正: **吞**刀刮腸(どんとうかっちょう)

◆いんきゅうどんせい【飲泣**吞**声】

【見出し語】誤: いんきゅうどんせい【飲泣**閏**声】→ 正: いんきゅうどんせい【飲泣**吞**声】

【注記】誤:「泣(なみだ)を飲んで声を**閏**む」が書き下し文。→ 正:「泣(なみだ)を飲んで声を**吞**む」が書き下し文。

◆いんちんしかつ【飲鳩止渴】

【出典】誤:『後漢書(ごかんじょ)』霍**酒**(かくしよ)→ 正:『後漢書(ごかんじょ)』霍**譚**(かくしよ)

◆いんはいいせい【因敗為成】

【出典】誤: 劉**養**(しゃこん)「謝録功表(しゃろくこうひょう)」→ 正: 劉**瑔**(しゃこん)「謝録功表(しゃろくこうひょう)」

◆いんぶんいんぶ【允文允武】

【出典】誤:『詩経(しきょう)』魯頌(ろしょう)・**灋**水(はんすい)→ 正:『詩経(しきょう)』魯頌(ろしょう)・**泝**水(はんすい)

◆いんようごぎょう【陰陽五行】

【用例】誤:〈森**貌**外・假名遣意見〉→ 正:〈森**鷗**外・假名遣意見〉

◆うかくひにく【羽翮飛肉】

【見出し語】誤: うかくひにく【羽~~嬌~~飛肉】→ 正: うかくひにく【羽~~翮~~飛肉】

【注記】誤: 「~~嬌~~」は羽根。→ 正: 「~~翮~~」は羽根。

【注記】誤: 「羽~~嬌~~(うかく)、→ 正: 「羽~~翮~~(うかく)、

◆うかてんせい【雨過天青】

【出典】誤: ①朱~~夢~~(しゅえん)「陶説(とうせつ)」→ 正: ①朱~~琰~~(しゅえん)「陶説(とうせつ)」

◆うごうのしゅう【烏合之衆】

【出典】誤: 『後漢書(ごかんじょ)』耿~~灼~~(こうえん)→ 正: 『後漢書(ごかんじょ)』耿~~弇~~(こうえん)

◆うさいかんもく【于思睥目】

【見出し語】誤: うさいかんもく【于思~~厯~~目】→ 正: うさいかんもく【于思~~睥~~目】

【注記】誤: 「~~厯~~目」は目の大きなさま。→ 正: 「~~睥~~目」は目の大きなさま。

【用例】誤: 鍾馗の譚名(あだな)のある于思~~厯~~目(うさいかんもく)の温が、→ 正: 鍾馗の譚名(あだな)のある于思~~睥~~目(うさいかんもく)の温が、

【用例】誤: <森~~貍~~外・魚玄機>→ 正: <森~~鷗~~外・魚玄機>

◆うしゅうのまじわり【烏集之交】

【意味】誤: ~~鬪~~(うそ)が多く実体のない表面上だけの集まり。→ 正: ~~嘘~~(うそ)が多く実体のない表面上だけの集まり。

◆うじょうせけん【有情世間】

【出典】誤: 『~~鬥~~舎論(くしゃろん)』→ 正: 『~~俱~~舎論(くしゃろん)』

◆うろむろ【有漏無漏】

【出典】誤: 『~~鬥~~舎論(くしゃろん)』→ 正: 『~~俱~~舎論(くしゃろん)』

◆うんえんかがん【雲烟過眼】

【用例】誤: ~~貍~~外の気質はおおよそ~~鬪~~み込んでいるから、→ 正: ~~鷗~~外の気質はおおよそ~~吞~~み込んでいるから、

◆うんさんちようぼつ【雲散鳥没】

【出典】誤: 蘇軾(そしよく)「劉~~暉~~(りゅうべん)に答うるの書」→ 正: 蘇軾(そしよく)「劉~~沔~~(りゅうべん)に答うるの書」

◆うんちゅうはっかく【雲中白鶴】

【出典】誤:『魏志(ぎし)』**瘴**原(へいげん)・注 → 正:『魏志(ぎし)』**陞**原(へいげん)・注

◆えいじはつぼう【永字八法】

【注記】誤:側(そく)(点)・勒(ろく)(横画)・努(ど)(たて画)・**烟**(てき)(はね)・策(さく)(斜画)・掠(りやく)(はらい)・啄(たく)(短いはらい)・磔(たく)(おさえ)のこと。→ 正:側(そく)(点)・勒(ろく)(横画)・努(ど)(たて画)・**趯**(てき)(はね)・策(さく)(斜画)・掠(りやく)(はらい)・啄(たく)(短いはらい)・磔(たく)(おさえ)のこと。

◆えこひいき【依怙鼻眞】

【表記】誤:「鼻眞」は「鼻**察**」「鼻負」とも書く。→ 正:「鼻眞」は「鼻**属**」「鼻負」とも書く。

◆えんけいきょしょう【延頸拳踵】

【出典】誤:『莊子(そうじ)』**筮**篋(きょきょう) → 正:『莊子(そうじ)』**肱**篋(きょきょう)

◆えんこうほうぼく【円孔方木】

【本文】誤:⇒円鑿方**樽**(えんさくほうぜい) → 正:⇒円鑿方**枘**(えんさくほうぜい)

◆えんさくほうぜい【円鑿方枘】

【見出し語】誤:えんさくほうぜい【円鑿方**樽**】 → 正:えんさくほうぜい【円鑿方**枘**】

【注記】誤:「方**樽**」は木材を相手の穴にはめるときの突起部。→ 正:「方**枘**」は木材を相手の穴にはめるときの突起部。

【注記】誤:「方**樽**円鑿(ほうぜいえんさく)」ともいう。→ 正:「方**枘**円鑿(ほうぜいえんさく)」ともいう。

◆えんぜいほうさく【円枘方鑿】

【見出し語】誤:えんぜいほうさく【円**樽**方鑿】 → 正:えんぜいほうさく【円**枘**方鑿】

【本文】誤:⇒円鑿方**樽**(えんさくほうぜい) → 正:⇒円鑿方**枘**(えんさくほうぜい)

◆おうあちょうたつ【嘔啞嘲晰】

【見出し語】誤:おうあちょうたつ【嘔**朽**嘲**応**】 → 正:おうあちょうたつ【嘔**啞**嘲**晰**】

【注記】誤:「嘔**朽**」は鼓笛の音がうるさいさま。→ 正:「嘔**啞**」は鼓笛の音がうるさいさま。

【注記】誤:「嘲**応**」は楽器の音が入り乱れてやかましいさま。→ 正:「嘲**晰**」は楽器の音が入り乱れてやかましいさま。

◆おうこらいこん【往古来今】

【出典】誤:『**谿**冠子(かつかんし)』世兵(せいへい) → 正:『**鶡**冠子(かつかんし)』世兵(せいへい)

◆おうゆうじょうすう【甕~~返~~繩枢】

【見出し語】誤: おうゆうじょうすう【甕~~返~~繩枢】→ 正: おうゆうじょうすう【甕~~牖~~繩枢】

【注記】誤: 「~~返~~」は窓。→ 正: 「~~牖~~」は窓。

◆おんしんふつう【音信不通】

【用例】誤: 〈森~~猯~~外・護持院原の敵討〉→ 正: 〈森~~鷗~~外・護持院原の敵討〉

◆おんせいていせい【温~~愛~~定省】

【見出し語】誤: おんせいていせい【温~~愛~~定省】→ 正: おんせいていせい【温~~清~~定省】

【注記】誤: 「~~愛~~」は「涼」と同意で、→ 正: 「~~清~~」は「涼」と同意で、

【注記】誤: 「定省温~~愛~~(ていせいおんせい)」ともいう。→ 正: 「定省温~~清~~(ていせいおんせい)」ともいう。

【表記】誤: 「~~愛~~」を「清」と書きちがえない。→ 正: 「~~清~~」を「清」と書きちがえない。

◆おんとうろちょう【音吐朗暢】

【出典】誤: 『宋史(そうし)』王~~啜~~(おうべん)→ 正: 『宋史(そうし)』王~~洩~~(おうべん)

◆かいおうこうおう【海翁好~~猯~~】

【見出し語】誤: かいおうこうおう【海翁好~~猯~~】→ 正: かいおうこうおう【海翁好~~鷗~~】

【注記】誤: 「海翁(かいおう)~~猯~~(かもめ)を好(このむ)が書き下し文。→ 正: 「海翁(かいおう)~~鷗~~(かもめ)を好(このむ)が書き下し文。

◆かいかじしん【改過自新】

【類語】誤: ~~閔~~刀刮腸(どんとうかつちょう)→ 正: ~~歪~~刀刮腸(どんとうかつちょう)

◆がいかんじてい【蓋棺事定】

【出典】誤: 杜甫(とほ)「君不見簡蘇~~韞~~(きみみずかんそけい)」→ 正: 杜甫(とほ)「君不見簡蘇~~篈~~(きみみずかんそけい)」

◆かいかんゆうえき【開卷有益】

【出典】誤: 『~~誹~~水燕談録(べんすいえんだんろく)』文儒(ぶんじゅ)→ 正: 『~~澀~~水燕談録(べんすいえんだんろく)』文儒(ぶんじゅ)

◆がいこうないしつ【外巧内嫉】

【出典】誤: 『漢書(かんじょ)』~~媮~~方進(てきほうしん)→ 正: 『漢書(かんじょ)』~~翟~~方進(てきほうしん)

◆かいざんのころざし【介山之志】

【出典】誤:『文選(もんぜん)』任**遭**(じんぼう)「宣德皇后令(せんとくこうごうのれい)」→ 正:『文選(もんぜん)』任**昉**(じんぼう)「宣德皇后令(せんとくこうごうのれい)」

◆がいだせいしゅ【咳唾成珠】

【類語】誤:錦心**塔**口(きんしんしゅうこう)→ 正:錦心**繡**口(きんしんしゅうこう)

◆かいとうかいいん【誨盜誨淫】

【出典】誤:『易経(えききょう)』**壓**辞(けいじ)・上→ 正:『易経(えききょう)』**繫**辞(けいじ)・上

◆がいふうかんせん【凱風寒泉】

【出典】誤:『詩経(しきょう)』**癘**風(はいふう)・凱風(がいふう)→ 正:『詩経(しきょう)』**邶**風(はいふう)・凱風(がいふう)

◆かいぶつせいむ【開物成務】

【出典】誤:『易経(えききょう)』**壓**辞(けいじ)・上→ 正:『易経(えききょう)』**繫**辞(けいじ)・上

◆かいろうどうけつ【偕老同穴】

【出典】誤:「偕老」は『詩経(しきょう)』**癘**風(はいふう)・擊鼓(げきこ)、→ 正:「偕老」は『詩経(しきょう)』**邶**風(はいふう)・擊鼓(げきこ)、

◆かかさいこん【花下**曬**禪】

【見出し語】誤:かかさいこん【花下**鷹**禪】→ 正:かかさいこん【花下**曬**禪】

【注記】誤:「**鷹**」は日光にさらす。→ 正:「**曬**」は日光にさらす。

【注記】誤:「花下に禪(こん)を**鷹**(さら)す」が書き下し文。→ 正:「花下に禪(こん)を**曬**(さら)す」が書き下し文。

◆かかつのしん【瓜葛之親】

【出典】誤:蔡**癘**(さいよう)『独断(どくだん)』→ 正:蔡**邕**(さいよう)『独断(どくだん)』

◆かぎゅうのけい【火牛之計】

【注記】誤:木曾義仲(きそよしなか)が**鬥**利伽羅(くりから)合戦で火牛の計を用いたと伝えられる。→

正:木曾義仲(きそよしなか)が**俱**利伽羅(くりから)合戦で火牛の計を用いたと伝えられる。

◆かくかくのこう【赫赫之功】

【注記】誤: この語は「**小小**(こんこん)の事(こと)無き者は、→ 正: この語は「**惛惛**(こんこん)の事(こと)無き者は、

◆かけいやぼく【家鷄野鷺】

【故事】誤: 書家の**捨翼**(ゆよく)は王羲之(おうぎし)と並び称されるほどの大家だったが、→ 正: 書家の**庾翼**(ゆよく)は王羲之(おうぎし)と並び称されるほどの大家だったが、

【故事】誤: そこで**捨翼**は、→ 正: そこで**庾翼**は、

◆かじきとう【加持祈禱】

【見出し語】誤: かじきとう【加持祈**偈**】→ 正: かじきとう【加持祈**禱**】

【注記】誤: 「祈**偈**」は神や仏に祈ること。→ 正: 「祈**禱**」は神や仏に祈ること。

◆かじつかい【夏日可畏】

【故事】誤: **穴**舒(ほうじょ)は、→ 正: **豊**舒(ほうじょ)は、

◆かしのへき【和氏之璧】

【故事】誤: **莞**王(れいおう)に献上したが、→ 正: **厲**王(れいおう)に献上したが、

◆かしょうふとく【禍生不徳】

【出典】誤: 崔**湊**(さいき)「外戚箴(がいせきしん)」→ 正: 崔**琦**(さいき)「外戚箴(がいせきしん)」

◆かじょとうり【華如桃李】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』召南(しょうなん)・何彼**橙**矣(かひじょうい)→ 正: 『詩経(しきょう)』召南(しょうなん)・何彼**禮**矣(かひじょうい)

◆がしんしょうたん【臥薪嘗胆】

【類語】誤: 漆身**鬪**炭(しっしんどんたん)→ 正: 漆身**吞**炭(しっしんどんたん)

◆かつかそうよう【隔靴搔痒】

【見出し語】誤: かつかそうよう【隔靴**惜**痒】→ 正: かつかそうよう【隔靴**搔**痒】

【注記】誤: 「**惜**痒」はかゆいところをかく。→ 正: 「**搔**痒」はかゆいところをかく。

【出典】誤: 痒(かゆ)きを**惜**(か)くは、→ 正: 痒(かゆ)きを**搔**(か)くは、

【対語】誤: 麻姑**惜**痒(まこそうよう)→ 正: 麻姑**搔**痒(まこそうよう)

◆かっくりそう【葛履履霜】

【見出し語】誤: かっくりそう【葛~~冊~~履霜】→ 正: かっくりそう【葛~~履~~履霜】

【意味】誤: 夏に用いる葛~~冊~~を、→ 正: 夏に用いる葛~~履~~を、

【注記】誤: 「葛~~冊~~」はクズのつるで編んだ夏用のくつ。→ 正: 「葛~~履~~」はクズのつるで編んだ夏用のくつ。

【注記】誤: 「葛~~冊~~(かっく)霜(しも)を履(ふ)む」が書き下し文。→ 正: 「葛~~履~~(かっく)霜(しも)を履(ふ)む」が書き下し文。

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』魏風(ぎふう)・葛~~冊~~(かっく)→ 正: 『詩経(しきょう)』魏風(ぎふう)・葛~~履~~(かっく)

◆かっちょうせんい【刮腸洗胃】

【注記】誤: 刀を~~闌~~んで腸の汚れを取り、→ 正: 刀を~~呑~~んで腸の汚れを取り、

【類語】誤: ~~闌~~刀刮腸(どんとうかっちょう)→ 正: ~~呑~~刀刮腸(どんとうかっちょう)

◆かっぱくせいどん【活剝生吞】

【見出し語】誤: かっぱくせいどん【活~~闌~~生~~闌~~】→ 正: かっぱくせいどん【活~~剝~~生~~呑~~】

【本文】誤: 生~~闌~~活~~闌~~(せいどんかっぱく)→ 正: 生~~呑~~活~~剝~~(せいどんかっぱく)

◆かっぱつはっち【活潑潑地】

【見出し語】誤: かっぱつはっち【活~~晩~~晩地】→ 正: かっぱつはっち【活~~潑~~潑地】

【注記】誤: 「活~~晩~~晩」は魚が水の中で勢いよく跳ねるさま。→ 正: 「活~~潑~~潑」は魚が水の中で勢いよく跳ねるさま。

【表記】誤: 「~~晩~~晩」は「撥撥」とも書く。→ 正: 「~~潑~~潑」は「撥撥」とも書く。

【用例】誤: 幸徳らは死ぬるところか活~~晩~~晩地に生きている。→ 正: 幸徳らは死ぬるところか活~~潑~~潑地に生きている。

◆かてつめんめん【瓜~~厖~~綿綿】

【見出し語】誤: かてつめんめん【瓜~~役~~綿綿】→ 正: かてつめんめん【瓜~~厖~~綿綿】

【注記】誤: 「~~役~~」は小さなウリ。→ 正: 「~~厖~~」は小さなウリ。

◆かふくいふく【禍福倚伏】

【類語】誤: 禍福糾~~壤~~(かふくきゅうぼく)→ 正: 禍福糾~~纏~~(かふくきゅうぼく)

◆かふくきゅうぼく【禍福糾纏】

【見出し語】誤: かふくきゅうぼく【禍福糾纏】→ 正: かふくきゅうぼく【禍福糾纏】

【注記】誤: 「糾纏」はより合わせた縄。→ 正: 「糾纏」はより合わせた縄。

【注記】誤: 「禍福は糾(あざな)える纏(なわ)のごとし」が書き下し文。→ 正: 「禍福は糾(あざな)える纏(なわ)のごとし」が書き下し文。

◆かふのしん【葭莖之親】

【見出し語】誤: かふのしん【葭莖之親】→ 正: かふのしん【葭莖之親】

【注記】誤: 「葭莖」は葦(あし)の茎の内側を包む薄い膜、→ 正: 「葭莖」は葦(あし)の茎の内側を包む薄い膜、

◆がりょうてんせい【画竜点睛】

【故事】誤: 梁(りょう)の絵の名人張僧繇(ちょうそうよう)が四頭の竜の絵を描いたが、→ 正: 梁(りょう)の絵の名人張僧繇(ちょうそうよう)が四頭の竜の絵を描いたが、

【故事】誤: 人々はこれを鬪(うそ)だと言って信じず、→ 正: 人々はこれを嘘(うそ)だと言って信じず、

◆がんこしてい【純袴子弟】

【見出し語】誤: がんこしてい【嗟袴子弟】→ 正: がんこしてい【純袴子弟】

【注記】誤: 「嗟袴」は白い練りぎぬのはかま。→ 正: 「純袴」は白い練りぎぬのはかま。

◆がんさいかいじつ【斲歳愒日】

【見出し語】誤: がんさいかいじつ【斲歳松日】→ 正: がんさいかいじつ【斲歳愒日】

【注記】誤: 「松」はむさぼる。→ 正: 「愒」はむさぼる。

【注記】誤: 「歳(とし)を斲(もてあそ)び日(ひ)を松(むさぼ)る」が書き下し文。→ 正: 「歳(とし)を斲(もてあそ)び日(ひ)を愒(むさぼ)る」が書き下し文。

◆かんしよのか【関雉之化】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』周南(しゅうなん)・兔爰(としゃ)・小序→ 正: 『詩経(しきょう)』周南(しゅうなん)・兔置(としゃ)・小序

◆がんにんそうとく【玩人喪徳】

【出典】誤: 『書経(しきょう)』旅忙(りょごう)→ 正: 『書経(しきょう)』旅獒(りょごう)

◆かんぜんぜつご【冠前絶後】

【故事】誤:「東晋(とうしん)の顧**祥**之(こがいし)の絵は、→ 正:「東晋(とうしん)の顧**愷**之(こがいし)の絵は、

【故事】誤: 梁(りょう)の張僧**擱**(ちょうそうよう)の絵は、→ 正: 梁(りょう)の張僧**繇**(ちょうそうよう)の絵は、

◆かんせんのおもい【寒泉之思】

【出典】誤:『詩経(しきょう)』**癩**風(はいふう)・凱風(がいふう)→ 正:『詩経(しきょう)』**邶**風(はいふう)・凱風(がいふう)

◆かんとんそうしょう【肝胆相照】

【注記】誤:「肝胆」は肝臓と胆**苦**(たんのう)のことから転じて、→ 正:「肝胆」は肝臓と胆**囊**(たんのう)のことから転じて、

◆かんとんそえつ【肝胆楚越】

【意味】誤: すぐ隣の肝臓と胆**苦**(たんのう)も、→ 正: すぐ隣の肝臓と胆**囊**(たんのう)も、

【注記】誤:「胆」は胆**苦**。→ 正:「胆」は胆**囊**。

◆がんぶつそうし【玩物喪志】

【出典】誤:『書経(しよきょう)』旅**忙**(りょごう)→ 正:『書経(しよきょう)』旅**整**(りょごう)

◆かんりてんとう【冠履転倒】

【表記】誤:「転」は「**莖**」とも書く。→ 正:「転」は「**顛**」とも書く。

◆きえんばんじょう【気炎万丈】

【注記】誤:「炎」は「**撫**」とも書く。→ 正:「炎」は「**焰**」とも書く。

◆きおうふきゆう【既往不咎】

【出典】誤:『論語(ろんご)』八**飲**(はちいつ)→ 正:『論語(ろんご)』八**愼**(はちいつ)

◆きくつごうが【佶屈**齶**牙】

【見出し語】誤: きくつごうが【佶屈**齶**牙】→ 正: きくつごうが【佶屈**齶**牙】

【注記】誤:「**齶**牙」は文章や文字が難しくてわかりづらいさま。→ 正:「**齶**牙」は文章や文字が難しくてわかりづらいさま。

◆きっちゅうのたのしみ【橘中之楽】

【注記】誤: 中国の巴瘴(はきょう)の人が、→ 正: 中国の巴邛(はきょう)の人が、

◆きゅうかいしん【救火以薪】

【出典】誤: 『眷析子(とうせきし)』無厚(むこう)→ 正: 『鄧析子(とうせきし)』無厚(むこう)

◆ぎゅうきどうそう【牛驥同阜】

【見出し語】誤: ぎゅうきどうそう【牛驥同童】→ 正: ぎゅうきどうそう【牛驥同阜】

【注記】誤: 「童」は飼い葉桶。→ 正: 「阜」は飼い葉桶。

【注記】誤: 「牛驥(ぎゅうき)童(そう)を同(おな)じうす」が書き下し文。→ 正: 「牛驥(ぎゅうき)阜(そう)を同(おな)じうす」が書き下し文。

【表記】誤: 童を「早」「草」などと書きちがえない。→ 正: 阜を「早」「草」などと書きちがえない。

◆きゅうざんばしよく【泣斬馬謖】

【故事】誤: 涙を潤んで処刑した。→ 正: 涙を吞んで処刑した。

◆きゅうそごうびょう【窮鼠噬猫】

【見出し語】誤: きゅうそごうびょう【窮鼠筋猫】→ 正: きゅうそごうびょう【窮鼠噬猫】

【注記】誤: 「窮鼠(きゅうそ)猫(ねこ)を筋(か)む」が書き下し文。→ 正: 「窮鼠(きゅうそ)猫(ねこ)を噬(か)む」が書き下し文。

◆ぎゅうとうかつけい【牛刀割鷄】

【用例】誤: 〈森猓外・独身〉→ 正: 〈森鷗外・独身〉

◆きゅうぼくふんしょう【朽木糞牆】

【出典】誤: 糞土の牆(しょう)は濁(ぬ)るべからず。→ 正: 糞土の牆(しょう)は朽(ぬ)るべからず。

◆きょういしんし【共為唇齒】

【出典】誤: 『蜀志(しよくし)』眷芝(とうし)→ 正: 『蜀志(しよくし)』鄧芝(とうし)

◆ぎょうこしゅんぼく【堯鼓舜木】

【出典】誤: 『旧唐書(くとうじょ)』權亮(ちよりょう)→ 正: 『旧唐書(くとうじょ)』褚亮(ちよりょう)

◆きょうちゅうのせいちく【胸中成竹】

【出典】誤: 蘇軾(そしよく)「文与可画~~𠄎~~呻谷偃竹記(ぶんよかうんとうこくのえんちくをえがくのき)」→ 正: 蘇軾(そしよく)「文与可画~~𠄎~~筥谷偃竹記(ぶんよかうんとうこくのえんちくをえがくのき)」

◆きょくびほうきょう【曲眉豊頬】

【見出し語】誤: きょくびほうきょう【曲眉豊~~茲~~】→ 正: きょくびほうきょう【曲眉豊~~頰~~】

【注記】誤: 「豊~~茲~~」はふっくらした~~茲~~(ほお)。→ 正: 「豊~~頰~~」はふっくらした~~頰~~(ほお)。

◆ぎょうこうり【魚網鴻離】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』~~癩~~風(はいふう)・新台(しんだい)→ 正: 『詩経(しきょう)』~~邶~~風(はいふう)・新台(しんだい)

◆きんいぎよくしよく【錦衣玉食】

【出典】誤: 『宋史(そうし)』文苑・李~~煮~~(りち)→ 正: 『宋史(そうし)』文苑・李~~廬~~(りち)

◆きんおうむけつ【金甌無欠】

【出典】誤: 『南史(なんし)』朱~~尺~~(しゆい)→ 正: 『南史(なんし)』朱~~昱~~(しゆい)

◆きんじょうとうち【金城湯池】

【出典】誤: 『漢書(かんじょ)』~~懣~~通(かいとう)→ 正: 『漢書(かんじょ)』~~蒯~~通(かいとう)

◆きんしんしゅうこう【錦心~~繡~~口】

【見出し語】誤: きんしんしゅうこう【錦心~~塹~~口】→ 正: きんしんしゅうこう【錦心~~繡~~口】

【注記】誤: 「~~塹~~口」は刺~~塹~~(ししゅう)のように美しいことば。→ 正: 「~~繡~~口」は刺~~繡~~(ししゅう)のように美しいことば。

◆けいぐんのいっかく【鷄群一鶴】

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』~~子~~紹(けいしょう)→ 正: 『晋書(しんじょ)』~~嵇~~紹(けいしょう)

◆けいしゅうさつか【閨秀作家】

【用例】誤: それはドロステ・ヒュルスホーフという独逸(ドイツ)の閨秀作家(けいしゅうさつか)の書いた「猶太(ユダヤ)びとの~~摺~~(ぶな)」という物語だった。→ 正: それはドロステ・ヒュルスホーフという独逸(ドイツ)の閨秀作家(けいしゅうさつか)の書いた「猶太(ユダヤ)びとの~~撫~~(ぶな)」という物語だった。

◆けいりんのいっし【桂林一枝】

【故事】誤: 卻**丞**(げきしん)が、→ 正: 卻**誼**(げきしん)が、

【出典】誤: ①『晋書(しんじょ)』卻**丞**(げきしん)→ 正: ①『晋書(しんじょ)』卻**誼**(げきしん)

◆げっかひょうじん【月下氷人】

【故事】誤: 索**嗟**(さくたん)という占いの名人のことで、→ 正: 索**統**(さくたん)という占いの名人のことで、

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』芸術・索**嗟**→ 正: 『晋書(しんじょ)』芸術・索**統**

◆げっちゅうのせんじょ【月中蟾蜍】

【注記】誤: 英雄の**姪**(げい)が女仙人の西王母(せいおうぼ)からもらった不死の薬を妻の**槁娥**(こうが)が盗んで飲み、→ 正: 英雄の**羿**(げい)が女仙人の西王母(せいおうぼ)からもらった不死の薬を妻の**姮娥**(こうが)が盗んで飲み、

◆けんいとんそく【牽衣頓足】

【出典】誤: 道を**措**(さえぎ)りて哭(こくす)による。→ 正: 道を**攔**(さえぎ)りて哭(こくす)による。

◆げんきはつらつ【元氣潑刺】

【見出し語】誤: げんきはつらつ【元氣**晩**刺】→ 正: げんきはつらつ【元氣**潑**刺】

【注記】誤: 「**晩**刺」は魚が元氣よく飛びはねるさま。→ 正: 「**潑**刺」は魚が元氣よく飛びはねるさま。

【表記】誤: 「**晩**刺」は「**晩**刺」とも書く。→ 正: 「**潑**刺」は「**潑**刺」とも書く。

【用例】誤: けれども先輩達は長閑気(のんき)に元氣に**晩**刺(はつらつ)と笑い興じて、→ 正: けれども先輩達は長閑気(のんき)に元氣に**潑**刺(はつらつ)と笑い興じて、

【類語】誤: 生氣**晩**刺(せいきはつらつ)→ 正: 生氣**潑**刺(せいきはつらつ)

◆げんけいはくぞく【元輕白俗】

【注記】誤: 元**兔**(げんしん)のこと。→ 正: 元**種**(げんしん)のこと。

【注記】誤: この語の後に「郊寒島**魄**(こうかんとうそう)(孟郊(もうこう)は殺風景でうるおいがなく、→ 正: この語の後に「郊寒島**瘦**(こうかんとうそう)(孟郊(もうこう)は殺風景でうるおいがなく、

◆けんそうぼうゆう【萱草忘憂】

【注記】誤: この語の前に「合歡(ごうかん)怒(いか)りを**控**(のぞ)く(ネムノキは怒りを取り除く)」がある。→ 正: この語の前に「合歡(ごうかん)怒(いか)りを**鑑**(のぞ)く(ネムノキは怒りを取り除く)」がある。

【出典】誤: **子**康(けいこう)『養生論(ようじょうろん)』→ 正: **嵇**康(けいこう)『養生論(ようじょうろん)』

◆けんになふばつ【堅忍不拔】

【出典】誤: 蘇軾(そしよく)「**鎗**錯論(ちやうそろん)」→ 正: 蘇軾(そしよく)「**量**錯論(ちやうそろん)」

◆こうえんぱんじょう【光**熒**万丈】

【見出し語】誤: こうえんぱんじょう【光**撫**万丈】→ 正: こうえんぱんじょう【光**熒**万丈】

【注記】誤: 「光**撫**万丈長(なが)し」の略で、→ 正: 「光**熒**万丈長(なが)し」の略で、

【注記】誤: 「光**撫**」は光り輝く炎のことから転じて、→ 正: 「光**熒**」は光り輝く炎のことから転じて、

【注記】誤: 「**撫**」は「炎」とも書く。→ 正: 「**熒**」は「炎」とも書く。

【用例】誤: 光**撫**万丈あたるべからざるに至った。→ 正: 光**熒**万丈あたるべからざるに至った。

【用例】誤: 〈森**猯**外・渋江抽斎〉→ 正: 〈森**鷗**外・渋江抽斎〉

◆こうかいぜいせい【後悔**噬**臍】

【注記】誤: 「**噬**」は**筋**む、→ 正: 「**噬**」は**嚙**む、

【注記】誤: 「**噬**臍」はへそを**筋**むこと。→ 正: 「**噬**臍」はへそを**嚙**むこと。

【注記】誤: 自分のへそを**筋**もうとしても**筋**むことはできないように、→ 正: 自分のへそを**嚙**もうとしても**嚙**むことはできないように、

◆こうがんあいりき【鴻雁愛力】

【出典】誤: 『**月**雅(ひが)』『**積**鳥(しゃくちょう)・雁(がん)』→ 正: 『**埤**雅(ひが)』『**積**鳥(しゃくちょう)・雁(がん)』

◆ごうかんけんふん【合歡**罇**忿】

【見出し語】誤: ごうかんけんふん【合歡**控**忿】→ 正: ごうかんけんふん【合歡**罇**忿】

【注記】誤: 「**控**」は取り除く。→ 正: 「**罇**」は取り除く。

【注記】誤: 「合歡(ごうかん)忿(いかり)を**控**(のぞく)が書き下し文。→ 正: 「合歡(ごうかん)忿(いかり)を**罇**(のぞく)が書き下し文。

【出典】誤: **子**康(けいこう)『養生論(ようじょうろん)』→ 正: **嵇**康(けいこう)『養生論(ようじょうろん)』

◆こうけんちょうか【高軒寵過】

【故事】誤: 韓愈(かんゆ)・皇甫**莫**(こうほしよく)の二人が立派な車に乗り訪問されたのはかたじけないと
の意を述べたという。→ 正: 韓愈(かんゆ)・皇甫**湜**(こうほしよく)の二人が立派な車に乗り訪問された
のはかたじけないと意を述べたという。

◆こうじょへんたん【口如匾担】

【見出し語】誤: こうじょへんたん【口如患担】→ 正: こうじょへんたん【口如匾担】

【注記】誤: 「患担」は荷物を両端につけて運ぶための担い棒で、→ 正: 「匾担」は荷物を両端につけて運ぶための担い棒で、

【注記】誤: 「口(くち)患担(へんたん)の如(ごと)し」が書き下し文。→ 正: 「口(くち)匾担(へんたん)の如(ごと)し」が書き下し文。

◆こうじよんすん【口耳四寸】

【出典】誤: 曷(いず)くんぞ以(もつ)て七尺(しちせき)の默(からだ)を美(よ)しとするに足らんや」による。→ 正: 曷(いず)くんぞ以(もつ)て七尺(しちせき)の軀(からだ)を美(よ)しとするに足らんや」による。

◆こうしんもんこ【口心門戸】

【出典】誤: 『鬼谷子(きこくし)』萱闔(はいこう)→ 正: 『鬼谷子(きこくし)』捭闔(はいこう)

◆こうせいのだ【曠世之度】

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』完超(ちちょう)→ 正: 『晋書(しんじょ)』郗超(ちちょう)

◆こうようのしゅと【高陽酒徒】

【故事】誤: 瞠食其(れきいき)という者が沛公に面会を求めた。→ 正: 酈食其(れきいき)という者が沛公に面会を求めた。

【故事】誤: 瞠食其が儒者のような装いをしていたため、→ 正: 酈食其が儒者のような装いをしていたため、

【故事】誤: 瞠食其は「私は高陽の酒徒であって、→ 正: 酈食其は「私は高陽の酒徒であって、

【出典】誤: 『史記(しき)』瞠生(れきせい)→ 正: 『史記(しき)』酈生(れきせい)

◆こうらんしんしき【洽覧深識】

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』束墮(そくせき)→ 正: 『晋書(しんじょ)』束皙(そくせき)

◆こうれいがんきゅう【羹藜含糗】

【見出し語】誤: こうれいがんきゅう【羹藜含喘】→ 正: こうれいがんきゅう【羹藜含糗】

【注記】誤: 「喘」はほしいい(飯を保存用に乾燥させたもの)。→ 正: 「糗」はほしいい(飯を保存用に乾燥させたもの)。

【注記】誤: 「藜(れい)を羹(あつもの)にし喘(ほしいい)を含(ふく)む」が書き下し文。→ 正: 「藜(れい)を羹(あつもの)にし糗(ほしいい)を含(ふく)む」が書き下し文。

◆ごぎょうへいか【五行並下】

【類語】誤: 七行~~鬥~~下(しちぎょうか)→ 正: 七行~~俱~~下(しちぎょうか)

【類語】誤: 十行~~鬥~~下(じゅうぎょうか)→ 正: 十行~~俱~~下(じゅうぎょうか)

◆こくさくのきょう【告朔餼羊】

【見出し語】誤: こくさくのきょう【告朔~~菑~~羊】→ 正: こくさくのきょう【告朔~~餼~~羊】

【注記】誤: 「~~菑~~羊」は告朔のときに供えるいけにえの羊のこと。→ 正: 「~~餼~~羊」は告朔のときに供えるいけにえの羊のこと。

【意味】誤: 「それでは無意味だから~~菑~~羊をやめるべきです」と子貢(しこう)が言ったときに、→ 正: 「それでは無意味だから~~餼~~羊をやめるべきです」と子貢(しこう)が言ったときに、

【出典】誤: 『論語(ろんご)』八~~歛~~(はちいつ)→ 正: 『論語(ろんご)』八~~佞~~(はちいつ)

◆こくしむそう【国士無双】

【注記】誤: 「国士無双」は~~荏~~九牌(ヤオチュウハイ)(字牌と、→ 正: 「国士無双」は~~么~~九牌(ヤオチュウハイ)(字牌と、

◆ごぞうろっふ【五臓六腑】

【注記】誤: 胆~~苦~~(たんのう)、→ 正: 胆~~囊~~(たんのう)、

◆こんろんどんそう【渾崙呑棗】

【見出し語】誤: こんろんどんそう【渾崙~~閔~~棗】→ 正: こんろんどんそう【渾崙~~吞~~棗】

【注記】誤: 「渾崙(こんろん)に棗(なつめ)を~~閔~~(の)む」が書き下し文。→ 正: 「渾崙(こんろん)に棗(なつめ)を~~吞~~(の)む」が書き下し文。

◆さいおうしつば【塞翁失馬】

【類語】誤: 禍福糾~~壤~~(かふくきゅうぼく)→ 正: 禍福糾~~纏~~(かふくきゅうぼく)

◆さいかんのさんゆう【歳寒三友】

【出典】誤: 『~~耨~~余叢考(がいよそうこう)』→ 正: 『~~咳~~余叢考(がいよそうこう)』

◆さいてんふたく【采椽不斲】

【見出し語】誤: さいてんふたく【采椽不~~早~~】→ 正: さいてんふたく【采椽不~~斲~~】

【注記】誤: 「采椽(さいてん)~~早~~(き)らず」が書き下し文。→ 正: 「采椽(さいてん)~~斲~~(き)らず」が書き下し文。

◆さくそうけいゆう【鑿窓啓牖】

【見出し語】誤: さくそうけいゆう【鑿窓啓返】→ 正: さくそうけいゆう【鑿窓啓牖】

【注記】誤: 「返」は木の窓。→ 正: 「牖」は木の窓。

【注記】誤: 「窓(まど)を鑿(うが)ち返(まど)を啓(ひらく)」が書き下し文。→ 正: 「窓(まど)を鑿(うが)ち牖(まど)を啓(ひらく)」が書き下し文。

◆さこうべん【左顧右盼】

【用例】誤: 〈森**狷**外・雁〉→ 正: 〈森**鷗**外・雁〉

◆さしゆうご【左支右吾】

【出典】誤: 『宋史(そうし)』李**羸**(りへい)→ 正: 『宋史(そうし)』李**頽**(りへい)

◆さたさいげつ【蹉陀歲月】

【出典】誤: 李**范**(りき)「魏万(ぎまん)京に之(ゆ)くを送る」→ 正: 李**頡**(りき)「魏万(ぎまん)京に之(ゆ)くを送る」

◆ざゆうのめい【座右之銘】

【出典】誤: 『文選(もんぜん)』崔**明**(さいえん)「座右銘」→ 正: 『文選(もんぜん)』崔**瑗**(さいえん)「座右銘」

◆さんきゆうすいだん【山窮水断】

【出典】誤: 捨**信**(ゆしん)「周**荊**州刺史宇文公神道碑(しゅうえんしゅうしゅうぶんこうしんどうのひ)」→
正: 庾**信**(ゆしん)「周**兗**州刺史宇文公神道碑(しゅうえんしゅうしゅうぶんこうしんどうのひ)」

◆ざんこうしょうふく【残膏臙馥】

【見出し語】誤: ざんこうしょうふく【残膏**澆**馥】→ 正: ざんこうしょうふく【残膏**臙**馥】

【注記】誤: 「澆」は余り。→ 正: 「臙」は余り。

【注記】誤: 「澆馥」は「ようふく」とも読む。→ 正: 「臙馥」は「ようふく」とも読む。

◆さんこうやそく【山肴野藪】

【見出し語】誤: さんこうやそく【山肴野**枉**】→ 正: さんこうやそく【山肴野**藪**】

【注記】誤: 「枉」は野菜。→ 正: 「藪」は野菜。

◆さんさくしょうま【剗削消磨】

【見出し語】誤: さんさくしょうま【**栴**削消磨】→ 正: さんさくしょうま【**剗**削消磨】

【注記】誤: 「**栴**」も「削」もけずる。→ 正: 「**剗**」も「削」もけずる。

◆さんしょくげいどん【蚕食鯨吞】

【見出し語】誤: さんしょくげいどん【蚕食鯨**闚**】→ 正: さんしょくげいどん【蚕食鯨**吞**】

【意味】誤: 鯨(くじら)が小魚を**闚**みこむ。→ 正: 鯨(くじら)が小魚を**吞**みこむ。

◆ざんていせつてつ【斬釘截鉄】

【用例】誤: ふたたび宮**差**などに召出されぬよう斬釘截鉄的(ざんていせつてつてき)に狂叫したのだとも云えば云えよう。→ 正: ふたたび宮**闡**などに召出されぬよう斬釘截鉄的(ざんていせつてつてき)に狂叫したのだとも云えば云えよう。

◆さんにんせいこ【三人成虎】

【意味】誤: **鬪**(うそ)や噂(うわさ)が多くの人の話題になれば、→ 正: **嘘**(うそ)や噂(うわさ)が多くの人の話題になれば、

【故事】誤: 魏(ぎ)の**輶**恭(ほうきょう)が魏王に「町に虎が出たと一人が言ったら信じるか」とたずねて、
→ 正: 魏(ぎ)の**龐**恭(ほうきょう)が魏王に「町に虎が出たと一人が言ったら信じるか」とたずねて、

◆さんびりょうろん【贊否両論】

【用例】誤: どちらも本道は子規の心を**拙**んではゐなかつたのです。→ 正: どちらも本道は子規の心を**拙**んではゐなかつたのです。

◆さんべいじまん【三平二満】

【意味】誤: **茲**(ほほ)がふくらんでいることから。→ 正: **頰**(ほほ)がふくらんでいることから。

◆しこうきゅうまい【舐糠及米】

【出典】誤: 『史記(しき)』吳王**柁**(ごおうひ)→ 正: 『史記(しき)』吳王**濞**(ごおうひ)

◆じこけんお【自己嫌悪】

【用例】誤: 臍(ほぞ)を**筋**(か)みたいほどの烈(はげ)しい悔恨も感じない。→ 正: 臍(ほぞ)を**嚙**(か)みたいほどの烈(はげ)しい悔恨も感じない。

◆じそにゆうさい【自麤入細】

【見出し語】誤: じそにゆうさい【自~~粗~~入細】→ 正: じそにゆうさい【自~~麤~~入細】

【注記】誤: 「~~粗~~」は「粗」と同じで、→ 正: 「~~麤~~」は「粗」と同じで、

【注記】誤: 「~~粗~~(そ)より細(さい)に入(いる)が書き下し文。→ 正: 「~~麤~~(そ)より細(さい)に入(いる)が書き下し文。

◆しちぎょうか【七行俱下】

【見出し語】誤: しちぎょうか【七行~~鬥~~下】→ 正: しちぎょうか【七行~~俱~~下】

【注記】誤: 「七行~~鬥~~(とも)に下(くだる)が書き下し文。→ 正: 「七行~~俱~~(とも)に下(くだる)が書き下し文。

【類語】誤: 十行~~鬥~~下(じゅうぎょうか)→ 正: 十行~~俱~~下(じゅうぎょうか)

◆しちてんはつき【七転八起】

【表記】誤: 「転」は「~~莖~~」とも書く。→ 正: 「転」は「~~顛~~」とも書く。

◆しちてんぱつとう【七転八倒】

【表記】誤: 「転」は「~~莖~~」とも書く。→ 正: 「転」は「~~顛~~」とも書く。

◆しちほのさい【七歩之才】

【類語】誤: 煮豆燃~~愿~~(しゃとうねんき)→ 正: 煮豆燃~~萁~~(しゃとうねんき)

◆しちょうのこすい【詩腸鼓吹】

【故事】誤: 宋(そう)の戴~~苙~~(たいぎょう)は、→ 正: 宋(そう)の戴~~顛~~(たいぎょう)は、

◆じっしつきゅうくう【十室九空】

【出典】誤: 『旧唐書(くとうじょ)』~~權~~遂良(ちよすいりょう)→ 正: 『旧唐書(くとうじょ)』~~權~~遂良(ちよすいりょう)

◆しっしんどんたん【漆身吞炭】

【見出し語】誤: しっしんどんたん【漆身~~園~~炭】→ 正: しっしんどんたん【漆身~~吞~~炭】

【注記】誤: 「~~園~~炭」は炭(すみ)を~~園~~むこと。→ 正: 「~~吞~~炭」は炭(すみ)を~~吞~~むこと。

【注記】誤: 炭(すみ)を~~園~~(の)むが書き下し文。→ 正: 炭(すみ)を~~吞~~(の)むが書き下し文。

【注記】誤: 「~~園~~炭漆身(どんたんしっしん)」ともいう。→ 正: 「~~吞~~炭漆身(どんたんしっしん)」ともいう。

【故事】誤: 炭を~~園~~んで声が出ないようにして変装し、→ 正: 炭を~~吞~~んで声が出ないようにして変装し、

◆しっちゃんまんぼう【七珍万宝】

【注記】誤: またはラピスラズリ・玻璃(はり)(水晶)・**鉅匣**(しゃこ)(シャコ貝)・珊瑚(さんご)・瑪瑙(めのう)の七種。→ 正: またはラピスラズリ・玻璃(はり)(水晶)・**碑磔**(しゃこ)(シャコ貝)・珊瑚(さんご)・瑪瑙(めのう)の七種。

◆しゃぎよのたん【車魚之嘆】

【故事】誤: 斉の孟嘗君(もうしょうくん)の食客となった馮**淝**(ふうけん)は、→ 正: 斉の孟嘗君(もうしょうくん)の食客となった馮**諼**(ふうけん)は、

◆しゃしぶんじゃく【奢侈文弱】

【用例】誤: やはり「奢侈文弱(しゃしぶんじゃく)」だった! のみならず信輔自身も亦**鬪**(うそ)に**鬪**を重ねることは必しも父母に劣らなかった。→ 正: やはり「奢侈文弱(しゃしぶんじゃく)」だった! のみならず信輔自身も亦**嘘**(うそ)に**嘘**を重ねることは必しも父母に劣らなかった。

◆しゃせきいんう【射石飲羽】

【故事】誤: **兕**(じ)(サイに似た一角獣)を射た養由基(ようゆうき)と、→ 正: **兕**(じ)(サイに似た一角獣)を射た養由基(ようゆうき)と、

◆しゃとうねんき【煮豆燃**其**】

【見出し語】誤: しゃとうねんき【煮豆燃**愿**】→ 正: しゃとうねんき【煮豆燃**其**】

【注記】誤: 「**愿**」は豆の実を取り去って残った枝や茎。→ 正: 「**其**」は豆の実を取り去って残った枝や茎。

【注記】誤: 「豆(まめ)を煮(に)るに**愿**(まめがら)を燃(もや)す」が書き下し文。→ 正: 「豆(まめ)を煮(に)るに**其**(まめがら)を燃(もや)す」が書き下し文。

【故事】誤: **漉**(し)を漉(こ)してもって汁と為(な)す、→ 正: **鼓**(し)を漉(こ)してもって汁と為(な)す、

【故事】誤: **愿**は釜の下に在りて然(も)え、→ 正: **其**は釜の下に在りて然(も)え、

◆じゅうがのじゅつ【十駕之術】

【故事】誤: 大学者の銭大**像**(せんたいきん)はこれにちなんで十駕齋と号をつけた。→ 正: 大学者の銭大**昶**(せんたいきん)はこれにちなんで十駕齋と号をつけた。

◆しゅうきちせん【**儼**櫃質銭】

【見出し語】誤: しゅうきちせん【**価**櫃質銭】→ 正: しゅうきちせん【**儼**櫃質銭】

【注記】誤: 「**価**櫃」は動産を債務の担保として、→ 正: 「**儼**櫃」は動産を債務の担保として、

◆じゅうきゅうそくげつ【獸窮則齧】

【意味】誤: 獣は追いつめられると筋みつ。→ 正: 獣は追いつめられると噉みつ。

【注記】誤: 人は追いつめられると鬪をつく)と続く。→ 正: 人は追いつめられると嘘をつく)と続く。

◆じゅうぎょうか【十行俱下】

【見出し語】誤: じゅうぎょうか【十行鬥下】→ 正: じゅうぎょうか【十行俱下】

【注記】誤: 「十行鬥(とも)に下(くだる)が書き下し文。→ 正: 「十行俱(とも)に下(くだる)が書き下し文。

【類語】誤: 七行鬥下(しちぎょうか)→ 正: 七行俱下(しちぎょうか)

◆じゅうじゅうむじん【重重無尽】

【意味】誤: 十枚の鏡の中央に掬燭(ろうそく)の火を置くと無限に映し合うように、→ 正: 十枚の鏡の中央に蠟燭(ろうそく)の火を置くと無限に映し合うように、

◆しゅうりんせんよく【戢鱗潜翼】

【見出し語】誤: しゅうりんせんよく【尻鱗潜翼】→ 正: しゅうりんせんよく【戢鱗潜翼】

【注記】誤: 「鱗(りん)を尻(おさ)め翼(よく)を潜(ひそ)む」が書き下し文。→ 正: 「鱗(りん)を戢(おさ)め翼(よく)を潜(ひそ)む」が書き下し文。

◆しゅかぎろう【酒家妓楼】

【用例】誤: 〈森貌外・渋江抽斎〉→ 正: 〈森鷗外・渋江抽斎〉

◆しゅかくてんとう【主客転倒】

【注記】誤: 「転倒」は「莖倒」とも書き、→ 正: 「転倒」は「顛倒」とも書き、

【注記】誤: 「転」も「莖」も倒れることであるが、→ 正: 「転」も「顛」も倒れることであるが、

【注記】誤: 「莖」は上下逆さまになって倒れること。→ 正: 「顛」は上下逆さまになって倒れること。

◆じゅかつふかん【裋褐不完】

【見出し語】誤: じゅかつふかん【榮褐不完】→ 正: じゅかつふかん【裋褐不完】

【注記】誤: 「榮褐(じゅかつ)完(まった)からず」が書き下し文。→ 正: 「裋褐(じゅかつ)完(まった)からず」が書き下し文。

◆しゅくやむび【夙夜夢寐】

【出典】誤: 『後漢書(ごかんじょ)』郎蒼(ろうがい)→ 正: 『後漢書(ごかんじょ)』郎顛(ろうがい)

◆しゅこうぼくしゅ【輸攻墨守】

【注記】誤:「墨」は墨媪(ぼくてき)(墨子(ぼくし))のこと。→ 正:「墨」は墨翟(ぼくてき)(墨子(ぼくし))のこと。

【故事】誤: 楚(そ)のために宋(そう)に攻め入ると聞いた墨媪は、→ 正: 楚(そ)のために宋(そう)に攻め入ると聞いた墨翟は、

◆しゅのうはんたい【酒囊飯袋】

【見出し語】誤: しゅのうはんたい【酒苦飯袋】→ 正: しゅのうはんたい【酒囊飯袋】

【注記】誤: 「苦」も「袋」もふくろ。→ 正: 「囊」も「袋」もふくろ。

【類語】誤: 酒瓮飯苦(しゅおうはんのう)→ 正: 酒瓮飯囊(しゅおうはんのう)

◆しゅびくし【首尾俱至】

【見出し語】誤: しゅびくし【首尾鬥至】→ 正: しゅびくし【首尾俱至】

【注記】誤: 「首尾(しゅび)鬥(とも)に至(いた)る」が書き下し文。→ 正: 「首尾(しゅび)俱(とも)に至(いた)る」が書き下し文。

◆しゅんかしゅうじつ【春華秋実】

【出典】誤: 『魏志(ぎし)』癘菑(けいぎょう)→ 正: 『魏志(ぎし)』邢顛(けいぎょう)

◆しゅんじつちち【春日遲遲】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』漿風(ひんぷう)・七月(しちげつ)→ 正: 『詩経(しきょう)』幽風(ひんぷう)・七月(しちげつ)

◆しゅんらんしゅうぎく【春蘭秋菊】

【注記】誤: 鬥(とも)に廢(はい)す可(べ)からず」の略。→ 正: 俱(とも)に廢(はい)す可(べ)からず」の略。

◆しょういかんしょく【宵衣旰食】

【見出し語】誤: しょういかんしょく【宵衣綜食】→ 正: しょういかんしょく【宵衣旰食】

【注記】誤: 「綜食」は日が暮れきってから、→ 正: 「旰食」は日が暮れきってから、

【出典】誤: 『旧唐書(くとうじょ)』文苑(ぶんえん)・劉拯(りゅうふん)→ 正: 『旧唐書(くとうじょ)』文苑(ぶんえん)・劉蕡(りゅうふん)

◆しょうおうさつらい【彰往察来】

【出典】誤: 『易经(えききょう)』歷辭(けいじ)・下→ 正: 『易经(えききょう)』繫辭(けいじ)・下

◆しょうそくえいきよ【消息盈虚】

【出典】誤:『易経(えききょう)』**闢**(はく)→ 正:『易経(えききょう)』**剝**(はく)

◆しょくぎゅうのき【食牛之氣】

【注記】誤:「梅檀(せんだん)は双葉(ふたば)より芳(かんば)し」「蛇(じゃ)は一寸(いっすん)にして人(ひと)を**闢**(の)む」と同意。→ 正:「梅檀(せんだん)は双葉(ふたば)より芳(かんば)し」「蛇(じゃ)は一寸(いっすん)にして人(ひと)を**吞**(の)む」と同意。

◆じょしよしょう【如指諸掌】

【故事】誤:孔子(こうし)が「**俶**(てい)」の祭祀について聞かれたとき、→ 正:孔子(こうし)が「**禘**(てい)」の祭祀について聞かれたとき、

【出典】誤:『論語(ろんご)』八**飲**(はちいつ)→ 正:『論語(ろんご)』八**佾**(はちいつ)

◆しらかわよふね【白河夜船】

【注記】誤:京都を見てきたと**鬪**(うそ)をついた人が、→ 正:京都を見てきたと**嘘**(うそ)をついた人が、

◆しんしさくらく【参差錯落】

【用例】誤:ヴェネチアの町のように参差錯落たる美観を造るようにも心掛けたら好かろう**森****貍**外・妄想)→ 正:ヴェネチアの町のように参差錯落たる美観を造るようにも心掛けたら好かろう**森****鷗**外・妄想)

◆しんしそうい【唇齒相依】

【出典】誤:『魏志(ぎし)』鮑**且**(ほうくん)→ 正:『魏志(ぎし)』鮑**勳**(ほうくん)

◆しんしほしゃ【唇齒輔車】

【注記】誤:「輔車」は**茲**骨(ほおぼね)と下あごの骨のこと、→ 正:「輔車」は**頰**骨(ほおぼね)と下あごの骨のこと、

◆じんぜんじんび【尽善尽美】

【出典】誤:『論語(ろんご)』八**飲**(はちいつ)→ 正:『論語(ろんご)』八**佾**(はちいつ)

◆しんそうぜつけん【唇槍舌劍】

【出典】誤:高文秀(こうぶんしゅう)『**誹**池会(べんちのかい)』→ 正:高文秀(こうぶんしゅう)『**漚**池会(べんちのかい)』→

◆じんめんとうか【人面桃花】

【出典】誤: 孟挑(もうけい)「本事詩(ほんじし)・情感(じょうかん)」→ 正: 孟瑩(もうけい)「本事詩(ほんじし)・情感(じょうかん)」

◆しんれいせんけい【深麿浅掲】

【見出し語】誤: しんれいせんけい【深~~差~~浅掲】→ 正: しんれいせんけい【深~~麿~~浅掲】

【注記】誤: 「~~差~~」は着物を着たまま川を渡ること。→ 正: 「~~麿~~」は着物を着たまま川を渡ること。

【注記】誤: 「深(ふか)ければ~~差~~(れい)し浅(あさ)ければ掲(けい)す」が書き下し文。→ 正: 「深(ふか)ければ~~麿~~(れい)し浅(あさ)ければ掲(けい)す」が書き下し文。

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』~~癩~~風(はいふう)・匏有苦葉(ほうゆうくよう)→ 正: 『詩経(しきょう)』~~邶~~風(はいふう)・匏有苦葉(ほうゆうくよう)

◆すいきょうのひと【水鏡之人】

【注記】誤: 衛~~厚~~(えいかん)が楽広(がくこう)を評したことば。→ 正: 衛~~瓘~~(えいかん)が楽広(がくこう)を評したことば。

◆すいこうせってん【水光接天】

【用例】誤: ~~皦~~々(いい)たり激々(れんれん)たり、→ 正: ~~澹~~々(いい)たり激々(れんれん)たり、

◆すいせいむし【醉生夢死】

【用例】誤: <森~~貌~~外・妄想>→ 正: <森~~鷗~~外・妄想>

◆すうぎょうへいか【数行並下】

【類語】誤: 七行~~鬥~~下(しちぎょうくか)→ 正: 七行~~俱~~下(しちぎょうくか)

【類語】誤: 十行~~鬥~~下(じゅうぎょうくか)→ 正: 十行~~俱~~下(じゅうぎょうくか)

◆せいえいてんかい【精衛填海】

【見出し語】誤: せいえいてんかい【精衛~~鹼~~海】→ 正: せいえいてんかい【精衛~~填~~海】

【注記】誤: 「精衛(せいえい)海を~~鹼~~(うず)む」が書き下し文。→ 正: 「精衛(せいえい)海を~~填~~(うず)む」が書き下し文。

◆せいきはつらつ【生氣潑刺】

【見出し語】誤: せいきはつらつ【生氣~~晚~~刺】→ 正: せいきはつらつ【生氣~~潑~~刺】

【注記】誤: 「~~晚~~刺」は、→ 正: 「~~潑~~刺」は、

【注記】誤: 「~~晚~~刺」とも書く。→ 正: 「~~潑~~刺」とも書く。

【用例】誤: 死というものに拙まれそうになってる人間が、→ 正: 死というものに拙まれそうになってる人間が、

【用例】誤: 生氣晩瀨たる陽気な所を求めて、→ 正: 生氣瀦瀨たる陽気な所を求めて、

【類語】誤: 元氣晩瀨(げんきはつらつ)→ 正: 元氣瀦瀨(げんきはつらつ)

◆せいじふせつ【成事不説】

【出典】誤: 『論語(ろんご)』八飲(はちいつ)→ 正: 『論語(ろんご)』八愼(はちいつ)

◆せいしんせい【誠心誠意】

【意味】誤: 圃(うそ)や私欲がなく、→ 正: 嘘(うそ)や私欲がなく、

◆せいせいきび【世濟其美】

【注記】誤: 八元八祥(はちがい)の一族について述べたことば。→ 正: 八元八愷(はちがい)の一族について述べたことば。

◆せいせいだくけん【清聖濁賢】

【出典】誤: 『魏志(ぎし)』徐瘞(じよばく)→ 正: 『魏志(ぎし)』徐邈(じよばく)

◆せいせんばんせん【青銭万選】

【故事】誤: 張獲(ちようさく)は天下無双といわれた文才があり、→ 正: 張蒼(ちようさく)は天下無双といわれた文才があり、

◆せいだくへいどん【清濁併呑】

【見出し語】誤: せいだくへいどん【清濁併潤】→ 正: せいだくへいどん【清濁併呑】

【意味】誤: 澄んで清らかなものも濁っているものもかまわず一緒に潤(の)みこむという意味。→ 正: 澄んで清らかなものも濁っているものもかまわず一緒に呑(の)みこむという意味。

【注記】誤: 「清濁(せいだく)併(あわ)せ潤(の)む」が書き下し文。→ 正: 「清濁(せいだく)併(あわ)せ呑(の)む」が書き下し文。

◆せいどんかつぱく【生呑活剝】

【見出し語】誤: せいどんかつぱく【生潤活潤】→ 正: せいどんかつぱく【生呑活剝】

【注記】誤: 「生潤」は生きたまま丸潤みする。→ 正: 「生呑」は生きたまま丸呑みする。

【注記】誤: 「活潤」は生きたまま皮を潤ぎとる。→ 正: 「活剝」は生きたまま皮を剝ぎとる。

【注記】誤: 「活潤生潤(かつぱくせいどん)」ともいう。→ 正: 「活剝生呑(かつぱくせいどん)」ともいう。

◆せいゆうきりゅう【性猶杞柳】

【用例】誤: 義は**秩潮**(はんけん)(原文ママ)のごとし。→ 正: 義は**栢樿**(はんけん)(原文ママ)のごとし。

◆せいようせんぱく【青蠅染白】

【出典】誤: 丁儀(ていぎ)「**堯**志賦(れいしふ)」→ 正: 丁儀(ていぎ)「**厲**志賦(れいしふ)」

◆せきたんちゅうしん【赤胆忠心】

【注記】誤: 「胆」は胆**苦**。→ 正: 「胆」は胆**囊**。

◆せきはてんきょう【石破天驚】

【注記】誤: 太古に女**墨**(じょか)が石で天を繕った箇所が、→ 正: 太古に女**媧**(じょか)が石で天を繕った箇所が、

◆せつちょうどうたん【説長道短】

【注記】誤: 崔**明**(さいえん)「座右の銘」の「人の短を道(い)ふことなかれ、→ 正: 崔**瑗**(さいえん)「座右の銘」の「人の短を道(い)ふことなかれ、

【出典】誤: 『文選(もんぜん)』崔**明**(さいえん)「座右銘(ざゆうのめい)」→ 正: 『文選(もんぜん)』崔**瑗**(さいえん)「座右銘(ざゆうのめい)」

◆せつでいのこうそう【雪泥鴻爪】

【出典】誤: 蘇軾(そしよく)「子由(しゆう)の**誹**池(めんち)に旧を懐(おも)うに和(わ)す」→ 正: 蘇軾(そしよく)「子由(しゆう)の**漚**池(めんち)に旧を懐(おも)うに和(わ)す」

◆せんがんばんがく【千巖万壑】

【注記】誤: 顧**祥**之(こがいし)が、→ 正: 顧**愷**之(こがいし)が、

◆せんけいほうたい【剡溪訪戴】

【見出し語】誤: せんけいほうたい【**廓**溪訪戴】→ 正: せんけいほうたい【**剡**溪訪戴】

【注記】誤: **廓**溪の戴逵(たいき)を訪ねたということから。→ 正: **剡**溪の戴逵(たいき)を訪ねたということから。

【注記】誤: 「**廓**溪(せんけい)に戴(たい)を訪(た)ずぬ」が書き下し文。→ 正: 「**剡**溪(せんけい)に戴(たい)を訪(た)ずぬ」が書き下し文。

◆せんこふえき【千古不易】

【用例】誤: 〈森**貍**外・青年〉→ 正: 〈森**鷗**外・青年〉

◆せんしゃくていしょう【浅酌低唱】

【意味】誤: 軽く酒を開(の)んで、→ 正: 軽く酒を呑(の)んで、

◆ぜんしゅしゅぼ【髻鬚主簿】

【見出し語】誤: ぜんしゅしゅぼ【蝻鬚主簿】→ 正: ぜんしゅしゅぼ【髻鬚主簿】

【注記】誤: 「蝻鬚」はほおひげとあごひげで、→ 正: 「髻鬚」はほおひげとあごひげで、

◆せんちんおんきん【扇枕温衾】

【類語】誤: 温愛定省(おんせいていせい)→ 正: 温清定省(おんせいていせい)

◆せんりめいが【千里命駕】

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』子康(けいこう)→ 正: 『晋書(しんじょ)』嵇康(けいこう)

◆そういみゆ【創痕未癒】

【用例】誤: <森狻外・百物語>→ 正: <森鷗外・百物語>

◆そうかんせいか【双管齊下】

【故事】誤: 張尤(ちょうそう)は、→ 正: 張璩(ちょうそう)は、

◆そうくちょうしん【瘦軀長身】

【見出し語】誤: そうくちょうしん【魄黙長身】→ 正: そうくちょうしん【瘦軀長身】

【本文】誤: ⇒長身魄黙(ちょうしんそうく)→ 正: ⇒長身瘦軀(ちょうしんそうく)

◆そうけいせつじく【叢輕折軸】

【注記】誤: この語の後に「羽媯(うかく)肉を飛ばす(軽い羽も重い肉を飛ばす)」と続く。→ 正: この語の後に「羽翮(うかく)肉を飛ばす(軽い羽も重い肉を飛ばす)」と続く。

◆ぞうじてんぱい【造次顛沛】

【見出し語】誤: ぞうじてんぱい【造次莖沛】→ 正: ぞうじてんぱい【造次顛沛】

【注記】誤: 「造次莖沛にも、→ 正: 「造次顛沛にも、

【注記】誤: 「莖沛」はつまずき、→ 正: 「顛沛」はつまずき、

【用例】誤: 造次莖沛行住坐臥(ぎょうじゅうざが)も、→ 正: 造次顛沛行住坐臥(ぎょうじゅうざが)も、

◆そうしゃくのせつ【**増繳**之説】

【見出し語】誤: そうしゃくのせつ【**驚墮**之説】→ 正: そうしゃくのせつ【**増繳**之説】

【注記】誤: 「**驚墮**」はいぐるみ。→ 正: 「**増繳**」はいぐるみ。

◆そうしゅそうさい【**搔首**抓腮】

【見出し語】誤: そうしゅそうさい【**惜首**抓腮】→ 正: そうしゅそうさい【**搔首**抓腮】

【注記】誤: 「**惜首**」は頭をかくこと。→ 正: 「**搔首**」は頭をかくこと。

【注記】誤: 「首(こうべ)を**惜**(か)き腮(あご)を抓(つま)む」が書き下し文。→ 正: 「首(こうべ)を**搔**(か)き腮(あご)を抓(つま)む」が書き下し文。

◆そうしんさつじん【**曾**参殺人】

【意味】誤: 根拠のない**鬪**やデマでも、→ 正: 根拠のない**嘘**やデマでも、

◆そうめいえいち【**聡**明叡知】

【出典】誤: 『易経(えききょう)』**壓**辞(けいじ)・上 → 正: 『易経(えききょう)』**繫**辞(けいじ)・上

◆そうようごくり【**蒼**鷹獄吏】

【故事】誤: **夔**都(しつと)は、→ 正: **郅**都(しつと)は、

【出典】誤: 『史記(しき)』酷吏(こくり)・**夔**都(しつと) → 正: 『史記(しき)』酷吏(こくり)・**郅**都(しつと)

◆そげんさいご【**麤**言細語】

【見出し語】誤: そげんさいご【**跣**言細語】→ 正: そげんさいご【**麤**言細語】

【注記】誤: 「**跣**」は「粗」に同じでぞんざい、→ 正: 「**麤**」は「粗」に同じでぞんざい、

◆そしたいよう【**麤**枝大葉】

【見出し語】誤: そしたいよう【**跣**枝大葉】→ 正: そしたいよう【**麤**枝大葉】

【注記】誤: 「**跣**」はまばらなさま。→ 正: 「**麤**」はまばらなさま。

【表記】誤: 「**跣**枝」は「粗枝」「麤枝」とも書く。→ 正: 「**麤**枝」は「粗枝」「麤枝」とも書く。

◆そったくどうじ【**啐**啄同時】

【見出し語】誤: そったくどうじ【**吸**啄同時】→ 正: そったくどうじ【**啐**啄同時】

【注記】誤: 「**吸**」は鳥の雛(ひな)が孵化するときに殻の中から鳴くこと。→ 正: 「**啐**」は鳥の雛(ひな)が孵化するときに殻の中から鳴くこと。

◆そんぷうしゆくすい【飡風宿水】

【見出し語】誤: そんぷうしゆくすい【萍風宿水】→ 正: そんぷうしゆくすい【飡風宿水】

【注記】誤: 「萍」は食う。→ 正: 「飡」は食う。

【注記】誤: 「萍風」は風を食うの意で、→ 正: 「飡風」は風を食うの意で、

◆たいいんちょうし【大隠朝市】

【出典】誤: 『文選(もんぜん)』王康岬(おうこうきょ)「反招隠(はんしょういん)」→ 正: 『文選(もんぜん)』

王康壚(おうこうきょ)「反招隠(はんしょういん)」

◆たいかんじちゆう【大姦似忠】

【故事】誤: 大鬪(おほいかり)は「一見本当に思える」と評した。→ 正: 大嘘(おほいつげ)は「一見本当に思える」と評した。

◆たいこうむし【大公無私】

【出典】誤: 韠(おほいかり)自珍(きょうじちん)「論私(ろんし)」→ 正: 龔(おほいかり)自珍(きょうじちん)「論私(ろんし)」

◆たいせいじこう【戴星而行】

【故事】誤: 揅(せん)子賤(しけん)(揅(せん)不齊(ふくふせい)とも)は琴をかき鳴らすだけでも県が治まった。→

正: 宓(ふく)子賤(しけん)(宓(ふく)不齊(ふくふせい)とも)は琴をかき鳴らすだけでも県が治まった。

【故事】誤: 揅(せん)子賤(しけん)は「人に任せることをすれば秩序も保たれる」と諭したという。→ 正: 宓(ふく)子賤(しけん)は「人に任せることをすれば秩序も保たれる」と諭したという。

◆だいちょうきこ【大張旗鼓】

【出典】誤: 『債(おほいかり)海花(げつかいか)』三〇→ 正: 『擘(おほいかり)海花(げつかいか)』三〇

◆だいひょうひまん【大兵肥満】

【用例】誤: どちらかと申せば醜(みにく)い(やせ)ぎすな御生れ立ち…。→ 正: どちらかと申せば瘦(うす)い(やせ)ぎすな御生れ立ち…。

【対語】誤: 長身醜(みにく)黙(ちようしんそうく)→ 正: 長身瘦(うす)軀(ちようしんそうく)

◆たじのとき【多事之秋】

【用例】誤: 〈森(もり)貌(ぼう)外(がい)・安井(あゐ)夫人(ふじん)〉→ 正: 〈森(もり)鷗(おう)外(がい)・安井(あゐ)夫人(ふじん)〉

◆たつじんたいかん【達人大観】

【出典】誤: 『文選(もんぜん)』賈誼(かぎ)「譏(あざわら)鳥賦(ふくちようふ)」→ 正: 『文選(もんぜん)』賈誼(かぎ)

「鷗(おう)鳥賦(ふくちようふ)」

◆たでいたすい【**拖**泥帶水】

【見出し語】誤: たでいたすい【**尽**泥帶水】→ 正: たでいたすい【**拖**泥帶水】

【注記】誤: 「泥(どろ)を**尽**(ひき水を帯(お)ぶ)が書き下し文。→ 正: 「泥(どろ)を**拖**(ひき水を帯(お)ぶ)が書き下し文。

◆たにんぎょうぎ【他人行儀】

【用例】誤: 〈太宰治・**鬪**〉→ 正: 〈太宰治・**嘘**〉

◆だふちょうよく【蛇**虺**蝮翼】

【見出し語】誤: だふちょうよく【蛇**皇**蝮翼】→ 正: だふちょうよく【蛇**虺**蝮翼】

【注記】誤: 「**皇**」はヘビの下腹部のうろこ。→ 正: 「**虺**」はヘビの下腹部のうろこ。

◆だんきんのまじわり【断金之交】

【出典】誤: 『易経(えききょう)』**壓**辞(けいじ)・上→ 正: 『易経(えききょう)』**繫**辞(けいじ)・上

◆たんしこしょう【**簞**食壺漿】

【見出し語】誤: たんしこしょう【**眞**食壺漿】→ 正: たんしこしょう【**簞**食壺漿】

【注記】誤: 「**眞**」は竹や草で編んだ飯びつ。→ 正: 「**簞**」は竹や草で編んだ飯びつ。

【注記】誤: 「**眞**食」を「たんしよく」と読み誤らない。→ 正: 「**簞**食」を「たんしよく」と読み誤らない。

◆たんしひょういん【**簞**食瓢飲】

【見出し語】誤: たんしひょういん【**眞**食瓢飲】→ 正: たんしひょういん【**簞**食瓢飲】

【注記】誤: 「**眞**」は竹で編んだ飯びつ。→ 正: 「**簞**」は竹で編んだ飯びつ。

◆たんせきらてい【袒裼裸**裻**】

【見出し語】誤: たんせきらてい【袒裼裸**褸**】→ 正: たんせきらてい【袒裼裸**裻**】

【注記】誤: 「裸**褸**」は裸になる。→ 正: 「裸**裻**」は裸になる。

◆たんせんしんてき【胆戦心**惕**】

【見出し語】誤: たんせんしんてき【胆戦心**宵**】→ 正: たんせんしんてき【胆戦心**惕**】

【注記】誤: 「**宵**」はおそれる。→ 正: 「**惕**」はおそれる。

【注記】誤: 「胆(きも)戦(おのの)き心(こころ)**宵**(おそれる)が書き下し文。→ 正: 「胆(きも)戦(おのの)き心(こころ)**惕**(おそれる)が書き下し文。

【注記】誤: 「之(これ)を觀(み)る者(もの)心(こころ)**宵**(おそれ、→ 正: 「之(これ)を觀(み)る者(もの)心(こころ)**惕**(おそれ、

◆たんだいしんしょう【胆大心小】

【出典】誤:『旧唐書(くとうじょ)』孫思~~瘡~~(そんしばく)→ 正:『旧唐書(くとうじょ)』孫思~~邈~~(そんしばく)

◆たんだいもうい【胆大妄為】

【出典】誤:『~~債~~海花(げつかいか)』→ 正:『~~孽~~海花(げつかいか)』

◆だんてんちょうりゅう【談天雕竜】

【故事】誤: ~~厓~~向(すうせき)はみごとな文章を作って齊の国の人が「談天衍、→ 正: ~~騶~~爽(すうせき)はみごとな文章を作って齊の国の人が「談天衍、

【故事】誤: 雕竜~~向~~」と言ってそれをほめたという。→ 正: 雕竜~~爽~~」と言ってそれをほめたという。

【故事】誤: 齊(せい)の~~厓~~衍(すうえん)は天を論じ、→ 正: 齊(せい)の~~騶~~衍(すうえん)は天を論じ、

【故事】誤: ~~厓~~向(すうせき)はみごとな文章を作って齊の国の人が「談天衍、→ 正: ~~騶~~爽(すうせき)はみごとな文章を作って齊の国の人が「談天衍、

◆ちぎよのわざわい【池魚之殃】

【注記】誤: 宋の桓~~蠶~~(かんたい)が宝珠を池に投じたので、→ 正: 宋の桓~~魑~~(かんたい)が宝珠を池に投じたので、

◆ちくけいのりくいつ【竹溪六逸】

【故事】誤: 李白(りはく)・孔巢父(こうそうほ)・韓準(かんじゅん)・裴政(はいせい)・張叔明(ちょうしゅくめい)・陶~~暉~~(とうべん)の六人。→ 正: 李白(りはく)・孔巢父(こうそうほ)・韓準(かんじゅん)・裴政(はいせい)・張叔明(ちょうしゅくめい)・陶~~沔~~(とうべん)の六人。

◆ちくはくのこう【竹帛之功】

【出典】誤:『後漢書(ごかんじょ)』~~眷~~禹(とうう)→ 正:『後漢書(ごかんじょ)』~~鄧~~禹(とうう)

◆ちくりんのしちけん【竹林七賢】

【意味】誤: 阮籍(げんせき)・~~子~~康(けいこう)・山濤(さんとう)・向秀(しょうしゅう)・劉伶(りゅうれい)・阮咸(げんかん)・王戎(おうじゅう)のこと。→ 正: 阮籍(げんせき)・~~嵇~~康(けいこう)・山濤(さんとう)・向秀(しょうしゅう)・劉伶(りゅうれい)・阮咸(げんかん)・王戎(おうじゅう)のこと。

◆ちしょうぼうだい【知小謀大】

【出典】誤:『易経(えききょう)』~~歷~~辞(けいじ)・下→ 正:『易経(えききょう)』~~繫~~辞(けいじ)・下

◆ちすうれいひ【知崇礼卑】

【出典】誤:『易経(えききょう)』**歷**辞(けいじ)・上 → 正:『易経(えききょう)』**繫**辞(けいじ)・上

◆ちゅうけいがいへい【中**肩**外閉】

【見出し語】誤: ちゅうけいがいへい【中**心**外閉】→ 正: ちゅうけいがいへい【中**肩**外閉】

【注記】誤: 「**心**」はかんぬきをかけること。→ 正: 「**肩**」はかんぬきをかけること。

◆ちゅうこうのげん【中菁之言】

【出典】誤:『詩経(しきょう)』**眇**風(ようふう)・牆有茨(しょうゆうし) → 正:『詩経(しきょう)』**廓**風(ようふう)・牆有茨(しょうゆうし)

◆ちゅうにくちゅうぜい【中肉中背】

【対語】誤: 長身**魄**黙(ちょうしんそうく) → 正: 長身**瘦**軀(ちょうしんそうく)

◆ちゅうやけんこう【昼夜兼行】

【類語】誤: 倍日**彗**行(ばいじつへいこう) → → 正: 倍日**并**行(ばいじつへいこう) →

◆ちょうおうりちょう【張王李趙】

【出典】誤: 朱弁(しゅべん)『曲**粘**旧聞(きょくいきゅうぶん)』 → 正: 朱弁(しゅべん)『曲**洩**旧聞(きょくいきゅうぶん)』

◆ちょうかくきひ【鳥革**翬**飛】

【見出し語】誤: ちょうかくきひ【鳥革**媽**飛】 → 正: ちょうかくきひ【鳥革**翬**飛】

【注記】誤: 「**媽**」はキジ。 → 正: 「**翬**」はキジ。

◆ちょうきゅうそくたく【鳥窮則啄】

【注記】誤: 人は追いつめられれば**鬪**をつく)と続く。 → 正: 人は追いつめられれば**嘘**をつく)と続く。

◆ちょうしんそうく【長身**瘦**軀】

【見出し語】誤: ちょうしんそうく【長身**魄**黙】 → 正: ちょうしんそうく【長身**瘦**軀】

【注記】誤: 「**魄**黙」はやせたからだつき。 → 正: 「**瘦**軀」はやせたからだつき。

◆ちょうたんのせつ【長短之説】

【出典】誤:『史記(しき)』田**架**(でんたん)・賛(さん) → 正:『史記(しき)』田**儻**(でんたん)・賛(さん)

◆ちんしもっこう【沈思黙考】

【用例】誤: 彼が栓ぬき瓢**員**の将棋観をいよいよ深めたであらうことは、→ 正: 彼が栓ぬき瓢**篋**の将棋観をいよいよ深めたであらうことは、

◆ちんせきそうりゅう【枕石漱流】

【出典】誤: 『蜀志(しよくし)』彭**胸**(ほうよう)→ 正: 『蜀志(しよくし)』彭**羨**(ほうよう)

◆ついいんらくこん【墜茵落溷】

【出典】誤: 『南史(なんし)』范**堙**(はんしん)→ 正: 『南史(なんし)』范**纘**(はんしん)

◆つうていしつう【痛定思痛】

【出典】誤: 韓愈(かんゆ)「李**嫩**(りこう)に与(あた)うるの書(しょ)」→ 正: 韓愈(かんゆ)「李**翹**(りこう)に与(あた)うるの書(しょ)」

◆ていゆうじんせつ【噫有人説】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』癩**風**(はいふう)・終**風**(しゅうふう)・鄭**箋**(ていせん)→ 正: 『詩経(しきょう)』**邶**風(はいふう)・終**風**(しゅうふう)・鄭**箋**(ていせん)

◆てつぶけいせい【哲婦傾城】

【故事】誤: 褒**洪**(ほうじ)を寵愛(ちようあい)して大乱を招き、→ 正: 褒**姁**(ほうじ)を寵愛(ちようあい)して大乱を招き、

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』大雅(たいが)・瞻**款**(せんぎょう)→ 正: 『詩経(しきょう)』大雅(たいが)・瞻**卬**(せんぎょう)

◆てんえつふきょう【顛越不恭】

【見出し語】誤: てんえつふきょう【**莖**越不恭】→ 正: てんえつふきょう【**顛**越不恭】

【注記】誤: 「**莖**越」は転がり落ちる、→ 正: 「**顛**越」は転がり落ちる、

◆てんだいのふで【椽大之筆】

【故事】誤: 王**又**(おうじゅん)は、→ 正: 王**珣**(おうじゅん)は、

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』王**又**(おうじゅん)→ 正: 『晋書(しんじょ)』王**珣**(おうじゅん)

【類語】誤: **跗**枝大葉(そしたいよう)→ 正: **麤**枝大葉(そしたいよう)

◆てんちりょうよう【転地療養】

【用例】誤: <森**貌**外・二人の友>→ 正: <森**鷗**外・二人の友>

◆てんぱいるろう【顛沛流浪】

【見出し語】誤: てんぱいるろう【**莖**沛流浪】→ 正: てんぱいるろう【**顛**沛流浪】

【注記】誤: 「**莖**沛」は秩序が倒壊して混乱すること。→ 正: 「**顛**沛」は秩序が倒壊して混乱すること。

◆どうあくそうじょ【同惡相助】

【出典】誤: 『史記(しき)』吳王**柸**(ごおうひ)→ 正: 『史記(しき)』吳王**濞**(ごおうひ)

◆とうえきゆうどう【盜亦有道】

【出典】誤: 『莊子(そうじ)』**扞**篋(きよきょう)→ 正: 『莊子(そうじ)』**肱**篋(きよきょう)

◆とうかのきゆう【東家之丘】

【出典】誤: 『魏志(ぎし)』**癘**原(へいげん)・注引**癘**原別伝(ちゅういんへいげんべつでん)→ 正: 『魏志(ぎし)』**酈**原(へいげん)・注引**酈**原別伝(ちゅういんへいげんべつでん)

◆どうきしゆと【同歸殊塗】

【出典】誤: 『易経(えききょう)』**壓**辞(けいじ)・下→ 正: 『易経(えききょう)』**繫**辞(けいじ)・下

◆どうぎゆうのこく【童牛之牯】

【見出し語】誤: どうぎゆうのこく【童牛之**輔**】→ 正: どうぎゆうのこく【童牛之**牯**】

【注記】誤: 角の生えかけた子牛が人を突かないように「**輔**」という横木を角に結び付けることから。→ 正: 角の生えかけた子牛が人を突かないように「**牯**」という横木を角に結び付けることから。

◆どうこうそうりゆう【同好相留】

【出典】誤: 『史記(しき)』吳王**柸**(ごおうひ)→ 正: 『史記(しき)』吳王**濞**(ごおうひ)

◆とうさんりし【桃三李四】

【出典】誤: 『**月**雅(ひが)』**釈**木(しゃくぼく)→ 正: 『**埤**雅(ひが)』**釈**木(しゃくぼく)

◆とうじつかあい【冬日可愛】

【故事】誤: **穴**舒(ほうじょ)は、→ 正: **豊**舒(ほうじょ)は、

◆どうしはいけい【童子佩觿】

【見出し語】誤: どうしはいけい【童子佩**斂**】→ 正: どうしはいけい【童子佩**觿**】

【意味】誤: 腰に**斂**を下げる。→ 正: 腰に**觿**を下げる。

【注記】誤: 「**斂**」は紐の結び目を解く道具で、→ 正: 「**觿**」は紐の結び目を解く道具で、

【注記】誤:「童子(どうし)斂(けい)を佩(お)ぶ」が書き下し文。→ 正:「童子(どうし)鑑(けい)を佩(お)ぶ」が書き下し文。

【出典】誤:『詩経(しきょう)』衛風(えいふう)・荏蘭(がらん)→ 正:『詩経(しきょう)』衛風(えいふう)・苾蘭(がらん)

◆とうせつしじん【刀折矢尽】

【出典】誤:『後漢書(ごかんじょ)』段熲(だんけい)→ 正:『後漢書(ごかんじょ)』段熲(だんけい)

◆とうはつじょうし【頭髮上指】

【故事】誤:樊噲(はんかい)が髪の毛を逆立て目を怒らせて睨みつけた。→ 正:樊噲(はんかい)が髪の毛を逆立て目を怒らせて睨みつけた。

◆どうぼうかしょく【洞房華燭】

【出典】誤:捨信(ゆしん)「舞(まい)を詠(えい)ずるに和(わ)す」→ 正:庾信(ゆしん)「舞(まい)を詠(えい)ずるに和(わ)す」

◆どうもくけつぜつ【瞠目結舌】

【意味】誤:朽然とすること。→ 正:啞然とすること。

◆どうろいもく【道路以目】

【故事】誤:堯王(れいおう)は人民が政治の厳しさを批判すると、→ 正:厲王(れいおう)は人民が政治の厳しさを批判すると、

◆どうろうたんせん【螿螂搏蟬】

【見出し語】誤: とうろうたんせん【螿螂搏烏】→ 正: とうろうたんせん【螿螂搏蟬】

【注記】誤:「螿螂(とうろう)烏(せみ)を搏(と)らう」が書き下し文。→ 正:「螿螂(とうろう)蟬(せみ)を搏(と)らう」が書き下し文。

【表記】誤:「螿螂」は「螿螂」「螿量」とも書く。→ 正:「螿螂」は「螿螂」「螿蝗」とも書く。

◆とうろうのおの【螿螂之斧】

【表記】誤:「螿螂」は「螿螂」「螿量」とも書く。→ 正:「螿螂」は「螿螂」「螿蝗」とも書く。

◆どくぼくふりん【独木不林】

【出典】誤:崔蘧(さいいん)「達旨(たつし)」→ 正:崔駟(さいいん)「達旨(たつし)」

◆としょうのえき【斗筲之役】

【見出し語】誤: としょうのえき【斗~~勺~~之役】→ 正: としょうのえき【斗~~筲~~之役】

【注記】誤: 「~~勺~~」は十二升入る竹籠。→ 正: 「~~筲~~」は十二升入る竹籠。

◆とたんのくるしみ【塗炭之苦】

【出典】誤: 『書経(しよきょう)』仲~~敷~~之誥(ちゆうきしこう)→ 正: 『書経(しよきょう)』仲~~虺~~之誥(ちゆうきしこう)

◆どばじゅうが【驚馬十駕】

【故事】誤: 大学者の銭大~~像~~(せんたいきん)はこれにちなんで十駕齋と号をつけた。→ 正: 大学者の銭大~~昕~~(せんたいきん)はこれにちなんで十駕齋と号をつけた。

◆どほうがかい【土崩瓦解】

【用例】誤: 許して呉れ! ~~鬪~~だ。→ 正: 許して呉れ! ~~嘘~~だ。

◆どんうんとむ【吞雲吐霧】

【見出し語】誤: どんうんとむ【~~鬪~~雲吐霧】→ 正: どんうんとむ【~~吞~~雲吐霧】

【意味】誤: その術で雲を~~鬪~~(の)み霧を吐くこと。→ 正: その術で雲を~~吞~~(の)み霧を吐くこと。

【注記】誤: 「雲(くも)を~~鬪~~(の)み霧(きり)を吐(はく)」が書き下し文。→ 正: 「雲(くも)を~~吞~~(の)み霧(きり)を吐(はく)」が書き下し文。

◆どんかがしゅ【吞花臥酒】

【見出し語】誤: どんかがしゅ【~~鬪~~花臥酒】→ 正: どんかがしゅ【~~吞~~花臥酒】

【注記】誤: 「~~鬪~~花」は花を盛んにめでること。→ 正: 「~~吞~~花」は花を盛んにめでること。

◆どんしゅうのうお【吞舟之魚】

【見出し語】誤: どんしゅうのうお【~~鬪~~舟之魚】→ 正: どんしゅうのうお【~~吞~~舟之魚】

【意味】誤: 船を~~鬪~~みこむほど大きな魚の意から、→ 正: 船を~~吞~~みこむほど大きな魚の意から、

【用例】誤: 雑魚を数えて~~鬪~~舟の魚を取りのがすのである。→ 正: 雑魚を数えて~~吞~~舟の魚を取りのがすのである。

◆どんとうかつちょう【吞刀刮腸】

【見出し語】誤: どんとうかつちょう【~~鬪~~刀刮腸】→ 正: どんとうかつちょう【~~吞~~刀刮腸】

◆なんかくらすい【南郭濫吹】

【注記】誤: 三百人による**剔**(う)(大型の笙(しょう))の合奏を好んでいた。→ 正: 三百人による**笙**(う)(大型の笙(しょう))の合奏を好んでいた。

【注記】誤: 南郭(なんかく)という処士が**剔**を吹けないのに、→ 正: 南郭(なんかく)という処士が**笙**を吹けないのに、

【注記】誤: **剔**の独奏を好んだので、→ 正: **笙**の独奏を好んだので、

【注記】誤: つぎに立った**箱**(びん)王は、→ 正: つぎに立った**滙**(びん)王は、

【類語】誤: 南郭濫**剔**(なんかくらすう)→ 正: 南郭濫**笙**(なんかくらすう)

◆なんかのくい【南華之悔】

【故事】誤: 温庭**勳**(おんていいん)は、→ 正: 温庭**筠**(おんていいん)は、

◆なんかのゆめ【南柯之夢】

【注記】誤: 淳于**蝶**(じゅんうふん)という人が酔って自宅にある槐(えんじゅ)の木の下で居眠りをし、→ 正: 淳于**楚**(じゅんうふん)という人が酔って自宅にある槐(えんじゅ)の木の下で居眠りをし、

◆にゆうぼくさんぶ【入木三分】

【出典】誤: 張懐**厚**(ちょうかいかん)『書断(しょだん)』→ 正: 張懐**瓘**(ちょうかいかん)『書断(しょだん)』

◆にろくじちゅう【二六時中】

【用例】誤: おまけに狂犬にさえ**筋**まれた経験さえあるほど多災多病で、→ 正: おまけに狂犬にさえ**噛**まれた経験さえあるほど多災多病で、

◆にんきどんせい【忍気吞声】

【見出し語】誤: にんきどんせい【忍気**聞**声】→ 正: にんきどんせい【忍気**吞**声】

【注記】誤: 「気(き)を忍(しの)び声(こえ)を**聞**(の)む」が書き下し文。→ 正: 「気(き)を忍(しの)び声(こえ)を**吞**(の)む」が書き下し文。

◆ねいげんじちゅう【佞言似忠】

【出典】誤: 『宋史(そうし)』李**檀**(りこう)→ 正: 『宋史(そうし)』李**沆**(りこう)

◆ねんさいのめい【燃犀之明】

【故事】誤: 温**誌**(おんきょう)は、→ 正: 温**嶠**(おんきょう)は、

【類語】誤: 燃犀温**誌**(ねんさいおんきょう)→ 正: 燃犀温**嶠**(ねんさいおんきょう)

◆ねんとうげつび【年頭月尾】

【出典】誤:『新唐書(しんとうじょ)』楊**命**(ようよう)→ 正:『新唐書(しんとうじょ)』楊**場**(ようよう)

◆のうじひつい【能事畢矣】

【出典】誤:『易経(えききょう)』**歷**辞(けいじ)・上→ 正:『易経(えききょう)』**繫**辞(けいじ)・上

◆のうちゅうのきり【囊中之錐】

【見出し語】誤:のうちゅうのきり【**莛**中之錐】→ 正:のうちゅうのきり【**囊**中之錐】

【注記】誤:「**莛**」は袋。→ 正:「**囊**」は袋。

◆ばいけんばいぎゅう【売劍買牛】

【出典】誤:『漢書(かんじょ)』循吏(じゅんり)・**韃**遂(きょうすい)→ 正:『漢書(かんじょ)』循吏(じゅんり)・**龔**遂(きょうすい)

◆ばいじつへいこう【倍日**并**行】

【見出し語】誤:ばいじつへいこう【倍日**高**行】→ 正:ばいじつへいこう【倍日**并**行】

【注記】誤:「**高**行」は一つに合わせること。→ 正:「**并**行」は一つに合わせること。

【注記】誤:「日(ひ)に倍(ばい)して行(こう)を**高**(あわ)す」が書き下し文。→ 正:「日(ひ)に倍(ばい)して行(こう)を**并**(あわ)す」が書き下し文。

【表記】誤:「**高**」は「併」とも書く。→ 正:「**并**」は「併」とも書く。

◆ばいとくかんしゅ【買**檀**還珠】

【見出し語】誤:ばいとくかんしゅ【買**都**還珠】→ 正:ばいとくかんしゅ【買**檀**還珠】

【注記】誤:「**都**」は木の箱のこと。→ 正:「**檀**」は木の箱のこと。

【注記】誤:「**都**(とく)を買(か)って珠(たま)を還(かえ)す」が書き下し文。→ 正:「**檀**(とく)を買(か)って珠(たま)を還(かえ)す」が書き下し文。

◆はいばんろうぜき【杯盤狼籍】

【出典】誤:『史記(しき)』淳于**蜩**(じゅんうこん)→ 正:『史記(しき)』淳于**髡**(じゅんうこん)

◆はいもうけでん【廢忘怪**顛**】

【見出し語】誤:はいもうけでん【廢忘怪**莖**】→ 正:はいもうけでん【廢忘怪**顛**】

◆はきょうちょうえん【破鏡重円】

【出典】誤: 孟挑(もうけい)「本事詩(ほんじし)情感(じょうかん)→ 正: 孟瑩(もうけい)「本事詩(ほんじし)情感(じょうかん)

◆ばくぎよくのえい【麦曲之英】

【注記】誤: 「跛」(躓の異体字)になる。→ 正: 「麴」(麴の異体字)になる。

【注記】誤: 躓を醸して酒ができることから。→ 正: 麴を醸して酒ができることから。

◆はくしゅうのみさお【柏舟之操】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』眇風(ようふう)・柏舟(はくしゅう)・序→ 正: 『詩経(しきょう)』邶風(ようふう)・柏舟(はくしゅう)・序

◆はくしんけいげん【薄唇軽言】

【出典】誤: 『黄帝内経(こうていだいけい)』逆順肥瘦(ぎやくじゅんひそう)→ 正: 『黄帝内経(こうていだいけい)』逆順肥瘦(ぎやくじゅんひそう)

◆はくぶんきょうき【博聞強記】

【用例】誤: 〈森貍外・独身〉→ 正: 〈森鷗外・独身〉

◆はこうべいもく【播稊眯目】

【見出し語】誤: はこうべいもく【播兩礼目】→ 正: はこうべいもく【播稊眯目】

【注記】誤: 「兩」は「糠」と同意で、→ 正: 「稊」は「糠」と同意で、

【注記】誤: 「礼」は目に物を入れて見えなくさせる。→ 正: 「眯」は目に物を入れて見えなくさせる。

【注記】誤: 「兩(ぬか)を播(ま)きて目(め)を礼(くら)ます」が書き下し文。→ 正: 「稊(ぬか)を播(ま)きて目(め)を眯(くら)ます」が書き下し文。

◆ばそうもうちょう【馬瘦毛長】

【見出し語】誤: ばそうもうちょう【馬瘦毛長】→ 正: ばそうもうちょう【馬瘦毛長】

【注記】誤: 馬瘦せて毛長しの略。→ 正: 馬瘦せて毛長しの略。

【注記】誤: 「馬(うま)瘦(や)せて毛(け)長(なが)し」が書き下し文。→ 正: 「馬(うま)瘦(や)せて毛(け)長(なが)し」が書き下し文。

◆ばっかばっか【伐柯伐柯】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』漿風(ひんぷう)・伐柯(ばっか)→ 正: 『詩経(しきょう)』幽風(ひんぷう)・伐柯(ばっか)

◆はっかんじごく【八寒地獄】

【注記】誤: 荊部陀(あぶだ)・尼頼部陀(にらぶだ)・荊応菑(あせつた)・かかば・虎虎婆(ここば)・共鉢羅(うはら)・鉢特摩(はどま)・摩訶鉢特摩(まかはどま)。→ 正: 頰部陀(あぶだ)・尼頼部陀(にらぶだ)・頰嘶吒(あせつた)・かかば・虎虎婆(ここば)・唵鉢羅(うはら)・鉢特摩(はどま)・摩訶鉢特摩(まかはどま)。

◆ばぶのわざわい【馬舞之災】

【故事】誤: 索噉(さくたん)は黄平(こうへい)に「昨夜家の中で馬舞(ばぶ)(馬にまたがって舞う舞楽)が舞い、→ 正: 索統(さくたん)は黄平(こうへい)に「昨夜家の中で馬舞(ばぶ)(馬にまたがって舞う舞楽)が舞い、

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』芸術(げいじゅつ)・索噉(さくたん)→ 正: 『晋書(しんじょ)』芸術(げいじゅつ)・索統(さくたん)

◆はんぎゅうのうた【飯牛之歌】

【注記】誤: 悠戚(ねいせき)が歌った歌。→ 正: 甯戚(ねいせき)が歌った歌。

【注記】誤: 「悠戚扣角(ねいせきこうかく)」と同じ意味。→ 正: 「甯戚扣角(ねいせきこうかく)」と同じ意味。

【故事】誤: 悠戚は牛車の下で飯を食い、→ 正: 甯戚は牛車の下で飯を食い、

【故事】誤: 齊(せい)の桓公(かんこう)がその歌を聞いて悠戚は登用され、→ 正: 齊(せい)の桓公(かんこう)がその歌を聞いて甯戚は登用され、

◆ばんこせんしゅう【万古千秋】

【出典】誤: 沈姻期(しんせんき)「瘰山(ぼうざん)」→ 正: 沈佺期(しんせんき)「邕山(ぼうざん)」

◆はんごのしょう【飯後之鐘】

【出典】誤: 『唐仙言(とうせきげん)』下→ 正: 『唐摭言(とうせきげん)』下

◆ばんこふえき【万古不易】

【用例】誤: 〈森貌外・追儼〉→ 正: 〈森鷗外・追儼〉

◆ばんこんさくせつ【盤根錯節】

【故事】誤: 虞気(ぐく)が大將軍眷蘇(とうしつ)の主張をひっくり返したので眷蘇は虞気を憎み、→ 正:

虞詡(ぐく)が大將軍鄧鷺(とうしつ)の主張をひっくり返したので鄧鷺は虞詡を憎み、

【故事】誤: 虞気の友人がそれを気の毒がったが、→ 正: 虞詡の友人がそれを気の毒がったが、

【故事】誤: 虞気は刃物の切れ味は曲がりくねった根や入り組んだ木の節を切ってみなければわからない、→ 正: 虞詡は刃物の切れ味は曲がりくねった根や入り組んだ木の節を切ってみなければわからない、

【出典】誤: 『後漢書(ごかんじょ)』虞気(ぐく)→ 正: 『後漢書(ごかんじょ)』虞詡(ぐく)

◆ばんじゅむきよ【万寿無疆】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』漿風(ひんぷう)・七月→ 正: 『詩経(しきょう)』幽風(ひんぷう)・七月

◆びしゅかこう【美酒嘉肴】

【表記】誤: 「嘉肴」は「嘉堂」とも書く。→ 正: 「嘉肴」は「嘉穀」とも書く。

◆ひやくせつふとう【百折不撓】

【出典】誤: 蔡廕(さいよう)「橋大尉碑(きょうたいひのひ)」→ 正: 蔡邕(さいよう)「橋大尉碑(きょうたいひのひ)」

◆ひやくはいぐこう【百廢俱興】

【見出し語】誤: ひやくはいぐこう【百廢鬥興】→ 正: ひやくはいぐこう【百廢俱興】

【注記】誤: 「鬥」は全部。→ 正: 「俱」は全部。

【注記】誤: 「百廢(ひやくはい) 鬥(とも)に興(おこる)」が書き下し文。→ 正: 「百廢(ひやくはい) 俱(とも)に興(おこる)」が書き下し文。

【注記】誤: 「百廢咸拳(ひやくはいかんきよ)」「百廢具拳(ひやくはいぐきよ)」「百廢 鬥 拳(ひやくはいぐきよ)」「百廢具興(ひやくはいぐこう)」「百廢具作(ひやくはいぐさく)」「百廢悉拳(ひやくはいしつきよ)」などともいう。→ 正: 「百廢咸拳(ひやくはいかんきよ)」「百廢具拳(ひやくはいぐきよ)」「百廢 俱 拳(ひやくはいぐきよ)」「百廢具興(ひやくはいぐこう)」「百廢具作(ひやくはいぐさく)」「百廢悉拳(ひやくはいしつきよ)」などともいう。

◆ひやくりのさい【百里之才】

【故事】誤: 輶統(ほうとう)が県の長官をしていたことに対し「彼はもともと百里の才ではない(それ以上の才能がある)」と言った。→ 正: 龐統(ほうとう)が県の長官をしていたことに対し「彼はもともと百里の才ではない(それ以上の才能がある)」と言った。

【出典】誤: 『蜀志(しよくし)』輶統(ほうとう)→ 正: 『蜀志(しよくし)』龐統(ほうとう)

◆ひりのしゅんじゅう【皮裏春秋】

【故事】誤: **權楯**(ちよほう)はさっぱりした風貌であった。→ 正: **褚裒**(ちよほう)はさっぱりした風貌であった。

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』**權楯**(ちよほう)→ 正: 『晋書(しんじょ)』**褚裒**(ちよほう)

◆ぶいふげん【無為不言】

【用例】誤: 〈森**猯**外・渋江抽斎〉→ 正: 〈森**鷗**外・渋江抽斎〉

◆ふううんのこころざし【風雲之志】

【出典】誤: **捨**信(ゆしん)「周**莽**州刺史広驍公鄭常神道碑(しゅうのえんしゅうししこうぎょうこうていじょうのしんどうのひ)」→ 正: **庾**信(ゆしん)「周**兗**州刺史広驍公鄭常神道碑(しゅうのえんしゅうししこうぎょうこうていじょうのしんどうのひ)」

◆ふうげつむへん【風月無辺】

【故事】誤: 中国山東省にある名山泰山(たいざん)に「**右二**」を書いた石刻があり、→ 正: 中国山東省にある名山泰山(たいざん)に「**虫二**」を書いた石刻があり、

【故事】誤: 「風月」の周辺がない(無辺)と**右二**(虫二匹)に読める謎(なぞ)かけで、→ 正: 「風月」の周辺がない(無辺)と**虫二**(虫二匹)に読める謎(なぞ)かけで、

◆ふうけんざんうん【風巻残雲】

【出典】誤: 戒**足**(じゅういく)「霽雪(せいせつ)」→ 正: 戒**昱**(じゅういく)「霽雪(せいせつ)」

◆ふうじんのへん【風塵之變】

【出典】誤: 『晋書(しんじょ)』陶**蒙**(とうこう)→ 正: 『晋書(しんじょ)』陶**璜**(とうこう)

◆ふぎあんしつ【不欺暗室】

【故事】誤: 衛(えい)の大夫(たいふ)**擯**伯玉(きよはくぎよく)は、→ 正: 衛(えい)の大夫(たいふ)**蘧**伯玉(きよはくぎよく)は、

◆ふぎかぼく【不疑何卜】

【故事】誤: 攻めてきた小国の**睭**(うん)の軍を心配して部下の鬪廉(とうれん)に増兵の必要を言うが、→ 正: 攻めてきた小国の**鄒**(うん)の軍を心配して部下の鬪廉(とうれん)に増兵の必要を言うが、

◆ふきょうたいてん【不共戴天】

【類語】誤: 不**鬥**戴天(ふぐたいてん)→ 正: 不**俱**戴天(ふぐたいてん)

◆ふくしんのしん【腹心之臣】

【出典】誤:『詩経(しきょう)』周南(しゅうなん)・兕(としゃ)→ 正:『詩経(しきょう)』周南(しゅうなん)・兕(としゃ)

◆ふくぜんかいん【福善禍淫】

【用例】誤: この劫(こふ)に遇ふものは賢愚(とも)に滅びてしまふ。→ 正: この劫(こふ)に遇ふものは賢愚(とも)に滅びてしまふ。

◆ふぐたいてん【不俱戴天】

【見出し語】誤: ふぐたいてん【不(とも)戴天】→ 正: ふぐたいてん【不(とも)戴天】

【注記】誤: 「(とも)に天(てん)を戴(いた)だかず」が書き下し文。→ 正: 「(とも)に天(てん)を戴(いた)だかず」が書き下し文。

【表記】誤: 「不(とも)」を「不具」、→ 正: 「不(とも)」を「不具」、

◆ふくはいじゆてき【腹背受敵】

【出典】誤:『魏書(ぎしよ)』鄧(れきはん)→ 正:『魏書(ぎしよ)』鄧(れきはん)

◆ふくゆうしんき【福有慎機】

【出典】誤: 崔(さいき)「外戚箴(がいせきしん)」→ 正: 崔(さいき)「外戚箴(がいせきしん)」

◆ふくりゆうほうすう【伏竜鳳雛】

【注記】誤: 「鳳雛」は(ほうとう)をたとえたもの。→ 正: 「鳳雛」は(ほうとう)をたとえたもの。

◆ふしきじむ【不識時務】

【故事】誤: 権勢を誇っていた(とうしつ)は学者張覇(ちょうは)の高名を聞き、→ 正: 権勢を誇っていた(とうしつ)は学者張覇(ちょうは)の高名を聞き、

◆ふちしょそ【不知所措】

【注記】誤: 「措」は(と)と同じで、→ 正: 「措」は(と)と同じで、

◆ぶついるいじゆう【物以類聚】

【出典】誤:『易経(えききょう)』(けいじ)・上→ 正:『易経(えききょう)』(けいじ)・上

◆ふぶんそうはく【不分皁白】

【見出し語】誤: ふぶんそうはく【不分(と)白】→ 正: ふぶんそうはく【不分(と)白】

【注記】誤:「**童**」は黒。→ 正:「**皇**」は黒。

【注記】誤:「**童**白(そうはく)を分(わ)かたず」が書き下し文。→ 正:「**皇**白(そうはく)を分(わ)かたず」が書き下し文。

◆ふぶんふもん【不聞不問】

【出典】誤:『**三**鯨五義(さんきょうごぎ)』七六→ 正:『**三**俠五義(さんきょうごぎ)』七六

◆ふんぱくたいぼく【粉白黛墨】

【類語】誤:曲眉豊**茲**(きよくびほうきょう)→ 正:曲眉豊**頰**(きよくびほうきょう)

◆へいしゅうのじょう【并州之情】

【見出し語】誤:へいしゅうのじょう【**鬲**州之情】→ 正:へいしゅうのじょう【**并**州之情】

【注記】誤:「**鬲**州」は唐の時代の地名で、→ 正:「**并**州」は唐の時代の地名で、

【故事】誤:故郷を離れて**鬲**州(山西省)にいやいやながら長く住んだが、→ 正:故郷を離れて**并**州(山西省)にいやいやながら長く住んだが、

【故事】誤:**鬲**州を故郷のように感じ慕った。→ 正:**并**州を故郷のように感じ慕った。

◆べつしゅつきちよ【別出機杼】

【出典】誤:楼**画**(ろうげつ)「李伯和(りはくわ)所蔵の書画薄薄酒に跋(ばつ)する二篇」→ 正:楼**鉏**(ろうげつ)「李伯和(りはくわ)所蔵の書画薄薄酒に跋(ばつ)する二篇」

◆ほういそくしよく【豊衣足食】

【出典】誤:『唐**仙**言(とうせきげん)』→ 正:『唐**摭**言(とうせきげん)』

◆ぼううんのじょう【望雲之情】

【故事】誤:名将の狄仁傑(てきじんけつ)は任地の**鬲**州(へいしゅう)で太行山(たいこうざん)に登り、→ 正:名将の狄仁傑(てきじんけつ)は任地の**并**州(へいしゅう)で太行山(たいこうざん)に登り、

◆ほうえんかし【方員可施】

【故事】誤:南斉(なんせい)の**權**淵(ちよえん)が地方行政官としての才能に溢れる沈憲(しんけん)を評して言ったことば。→ 正:南斉(なんせい)の**權**淵(ちよえん)が地方行政官としての才能に溢れる沈憲(しんけん)を評して言ったことば。

◆ほうおうざいど【鳳凰在筮】

【見出し語】誤: ほうおうざいど【鳳凰在劑】→ 正: ほうおうざいど【鳳凰在筮】

【注記】誤: 「劑」は鳥かご。→ 正: 「筮」は鳥かご。

【注記】誤: 「鳳凰(ほうおう)劑(ど)に在(あり)」が書き下し文。→ 正: 「鳳凰(ほうおう)筮(ど)に在(あり)」が書き下し文。

◆ぼうごうのと【暴豪之徒】

【出典】誤: 『史記(しき)』遊餌(ゆうきょう)→ 正: 『史記(しき)』遊俠(ゆうきょう)

【対語】誤: 匹夫之餌(ひつぷのきょう)→ 正: 匹夫之俠(ひつぷのきょう)

◆ほうしいつらく【放恣佚楽】

【用例】誤: 〈森貍外・渋江抽斎〉→ 正: 〈森鷗外・渋江抽斎〉

◆ぼうじせいちゅう【旁時掣肘】

【故事】誤: 魯(ろ)の掣子賤(ふくしせん)は亶父(たんぼ)の地方長官に任命された時、→ 正: 魯(ろ)の宓子賤(ふくしせん)は亶父(たんぼ)の地方長官に任命された時、

【故事】誤: 掣子賤(ふくしせん)がそばから肘を引いたり揺すったりして邪魔して、→ 正: 宓子賤(ふくしせん)がそばから肘を引いたり揺すったりして邪魔して、

◆ぼうしふせん【茅茨不翦】

【類語】誤: 采椽不旱(さいてんふたく)→ 正: 采椽不斲(さいてんふたく)

◆ほうていえんがい【方底円蓋】

【類語】誤: 円鑿方樽(えんさくほうぜい)→ 正: 円鑿方柄(えんさくほうぜい)

◆ぼうとようそう【房杜姚宋】

【意味】誤: 房玄齡(ぼうげんれい)・杜如晦(とじょかい)・姚崇(ようすう)・宋儲(そうえい)の四人の名宰相のこと。→ 正: 房玄齡(ぼうげんれい)・杜如晦(とじょかい)・姚崇(ようすう)・宋璟(そうえい)の四人の名宰相のこと。

【故事】誤: 「姚崇」「宋儲」は玄宗(げんそう)の宰相で、→ 正: 「姚崇」「宋璟」は玄宗(げんそう)の宰相で、

◆ぼうれいしき【暴戾恣睢】

【見出し語】誤: ぼうれいしき【暴戾恣睢】→ 正: ぼうれいしき【暴戾恣睢】

【注記】誤: 「睢」は目を怒らせてにらみつける。→ 正: 「睢」は目を怒らせてにらみつける。

【注記】誤: 「恣睢」は相手かまずにらみつける。→ 正: 「恣睢」は相手かまずにらみつける。

【表記】誤: 「睢」を「睢」と書きちがえない。→ 正: 「睢」を「睢」と書きちがえない。

◆ほくものたん【北門之嘆】

【故事】誤: 李充(りじゅう)は『詩経』邶風(はいふう)・北門の詩を口ずさんでは、→ 正: 李充(りじゅう)は『詩経』邶風(はいふう)・北門の詩を口ずさんでは、

◆ぼつぶんぎょうかん【没分曉漢】

【用例】誤: 〈森翫外・文芸の主義〉→ 正: 〈森鷗外・文芸の主義〉

◆ほんまつてんとう【本末転倒】

【表記】誤: 「転」は「顛」とも書く。→ 正: 「転」は「顛」とも書く。

◆まこそうよう【麻姑搔痒】

【見出し語】誤: まこそうよう【麻姑搔痒】→ 正: まこそうよう【麻姑搔痒】

【注記】誤: 「搔痒」はかゆい所をかくこと。→ 正: 「搔痒」はかゆい所をかくこと。

【対語】誤: 隔靴搔痒(かつかそうよう)→ 正: 隔靴搔痒(かつかそうよう)

◆まろうしれい【磨礪砥礪】

【見出し語】誤: まろうしれい【磨礪砥礪】→ 正: まろうしれい【磨礪砥礪】

【注記】誤: 「磨」「礪」「砥」「礪」はすべて、→ 正: 「磨」「礪」「砥」「礪」はすべて、

◆みじょしゃくろう【味如嚼蠟】

【見出し語】誤: みじょしゃくろう【味如嚼蠟】→ 正: みじょしゃくろう【味如嚼蠟】

【注記】誤: 蠟をかむようにまったく味がないことから。→ 正: 蠟をかむようにまったく味がないことから。

【注記】誤: 「味(あじ)わい蠟(ろう)を嚼(か)むが如(ごと)し」が書き下し文。→ 正: 「味(あじ)わい蠟(ろう)を嚼(か)むが如(ごと)し」が書き下し文。

◆めいきんじち【鳴琴而治】

【故事】誤: 魯(ろ)の揉不斉(ふくふせい)は、→ 正: 魯(ろ)の宓不斉(ふくふせい)は、

◆めいせいかにじつ【名声過実】

【出典】誤:『史記(しき)』陳~~滄~~(ちんき)→ 正:『史記(しき)』陳~~豨~~(ちんき)

◆めいぜんけつき【鳴蟬潔飢】

【見出し語】誤:めいぜんけつき【鳴~~烏~~潔飢】→ 正:めいぜんけつき【鳴~~蟬~~潔飢】

【注記】誤:「鳴~~烏~~」は鳴いているセミ。→ 正:「鳴~~蟬~~」は鳴いているセミ。

◆めいぼうこうし【明眸皓齒】

【類語】誤:曲眉豊~~茲~~(きよくびほうきょう)→ 正:曲眉豊~~頰~~(きよくびほうきょう)

◆めっしほうこう【滅私奉公】

【出典】誤:元~~免~~(げんしん)「崔稜授尚書戸部侍郎制(さいりょうしょうしょこぶじろうにさずくるのせい)」→
正:元~~稹~~(げんしん)「崔稜授尚書戸部侍郎制(さいりょうしょうしょこぶじろうにさずくるのせい)」

◆めんしえんしゃ【麪市塩車】

【注記】誤:「麪」は「~~跟~~」と同じで、→ 正:「麪」は「~~麵~~」と同じで、

◆もんがいふしゆつ【門外不出】

【用例】誤:〈森~~猊~~外・護持院原(ごじいんがはら)の敵討〉→ 正:〈森~~鷲~~外・護持院原(ごじいんがはら)の敵討〉

◆もんこうてんあい【門巷填隘】

【見出し語】誤:もんこうてんあい【門巷~~隘~~隘】→ 正:もんこうてんあい【門巷~~填~~隘】

【注記】誤:「~~隘~~隘」はみちふさがって狭くなる。→ 正:「~~填~~隘」はみちふさがって狭くなる。

【出典】誤:『新唐書(しんとうじょ)』李~~痲~~(りよう)→ 正:『新唐書(しんとうじょ)』李~~暄~~(りよう)

【類語】誤:門巷~~隘~~集(もんこうてんしゅう)→ 正:門巷~~填~~集(もんこうてんしゅう)

◆もんこうてんしゅう【門巷填集】

【見出し語】誤:もんこうてんしゅう【門巷~~隘~~集】→ 正:もんこうてんしゅう【門巷~~填~~集】

【注記】誤:「~~隘~~集」はみちふさがっていっぱいになる。→ 正:「~~填~~集」はみちふさがっていっぱいになる。

【出典】誤:『後漢書(ごかんじょ)』郎~~蒼~~(ろうがい)→ 正:『後漢書(ごかんじょ)』郎~~顛~~(ろうがい)

【類語】誤:門巷~~隘~~隘(もんこうてんあい)→ 正:門巷~~填~~隘(もんこうてんあい)

◆ゆいいつしんとう【唯一神道】

【意味】誤: 吉田神社の神官・ト部兼~~門~~(うらべかねとも)によって確立された神道。→ 正: 吉田神社の神官・ト部兼~~俱~~(うらべかねとも)によって確立された神道。

◆ゆうしきのしん【有識之晒】

【出典】誤: 『隋書(ずいしよ)』蘇~~後~~(そき)→ 正: 『隋書(ずいしよ)』蘇~~夔~~(そき)

◆ゆうしきょうせい【有志竟成】

【出典】誤: 『後漢書(ごかんじよ)』耿~~灼~~(こうえん)→ 正: 『後漢書(ごかんじよ)』耿~~弇~~(こうえん)

◆ゆうめいのり【幽明之理】

【出典】誤: 『魏志(ぎし)』傅~~強~~(ふか)→ 正: 『魏志(ぎし)』傅~~嘏~~(ふか)

◆ゆうもうかかん【勇猛果敢】

【出典】誤: 『漢書(かんじよ)』~~婁~~方進(てきほうしん)→ 正: 『漢書(かんじよ)』~~翟~~方進(てきほうしん)

◆ようげんわくしゅう【妖言惑衆】

【出典】誤: 『漢書(かんじよ)』~~恠~~弘(すいこう)→ 正: 『漢書(かんじよ)』~~眚~~弘(すいこう)

◆ようせんじょすい【用錢如水】

【出典】誤: 梅堯臣(ばいぎょうしん)「竜舟(りょうしゅう)を~~筥~~(ひく)を觀(み)て裴宋韓季(はいそうかんき)を懷(おも)う」→ 正: 梅堯臣(ばいぎょうしん)「竜舟(りょうしゅう)を~~搜~~(ひく)を觀(み)て裴宋韓季(はいそうかんき)を懷(おも)う」

◆よくいのそしり【蕙苴之謗】

【見出し語】誤: よくいのそしり【~~揄~~苴之謗】→ 正: よくいのそしり【~~蕙~~苴之謗】

【本文】誤: ⇒ ~~揄~~苴明珠(よくいめいしゆ)→ 正: ⇒ ~~蕙~~苴明珠(よくいめいしゆ)

◆よくいめいしゆ【蕙苴明珠】

【見出し語】誤: よくいめいしゆ【~~揄~~苴明珠】→ 正: よくいめいしゆ【~~蕙~~苴明珠】

【注記】誤: 「~~揄~~苴」はハトムギ。→ 正: 「~~蕙~~苴」はハトムギ。

【故事】誤: 風土病の薬になるという交趾特産の~~揄~~苴の実を車にのせて持ち帰ったところ、→ 正: 風土病の薬になるという交趾特産の~~蕙~~苴の実を車にのせて持ち帰ったところ、

【類語】誤: ~~揄~~苴之謗(よくいのそしり)→ 正: ~~蕙~~苴之謗(よくいのそしり)

◆よせいふちん【与世浮沈】

【出典】誤:『史記(しき)』游**餌**(ゆうきょう)→ 正:『史記(しき)』游**俠**(ゆうきょう)

◆よそうたいよう【預**搔**待痒】

【見出し語】誤:よそうたいよう【預**惜**待痒】→ 正:よそうたいよう【預**搔**待痒】

【注記】誤:「預(あらかじめ)**惜**(か)きて痒(かゆ)きを待(まつ)」が書き下し文。→ 正:「預(あらかじめ)**搔**(か)きて痒(かゆ)きを待(まつ)」が書き下し文。

◆らくひつてんよう【落筆点蠅】

【故事】誤:呉の画家曹不興(そうふきょう)が孫権(そんけん)の命を受けて**鬻**風絵をえがいたとき、→
正:呉の画家曹不興(そうふきょう)が孫権(そんけん)の命を受けて**屏**風絵をえがいたとき、

◆らんうじゅうすう【濫**竽**充数】

【見出し語】誤:らんうじゅうすう【濫**剔**充数】→ 正:らんうじゅうすう【濫**竽**充数】

【注記】誤:「**剔**」は大型の竽(しょう)。→ 正:「**竽**」は大型の竽(しょう)。

【注記】誤:**剔**という楽器を吹く。→ 正:**竽**という楽器を吹く。

【注記】誤:三百人による**剔**の合奏を好んでいた。→ 正:三百人による**竽**の合奏を好んでいた。

【注記】誤:南郭という者が**剔**を吹けないのに、→ 正:南郭という者が**竽**を吹けないのに、

【注記】誤:**剔**の独奏を好んだので、→ 正:**竽**の独奏を好んだので、

【注記】誤:次に立った**箱**(びん)王は、→ 正:次に立った**澶**(びん)王は、

【表記】誤:「**剔**」を「竽」と書きちがえない。→ 正:「**竽**」を「竽」と書きちがえない。

◆らんしぜんしゅう【蘭**芷**漸**澹**】

【見出し語】誤:らんしぜんしゅう【蘭**徂**漸**隼**】→ 正:らんしぜんしゅう【蘭**芷**漸**澹**】

【注記】誤:「蘭**徂**」はフジバカマの根。→ 正:「蘭**芷**」はフジバカマの根。

【注記】誤:「蘭**徂**(らんし)**隼**(しゅう)に漸(ひた)す」が書き下し文。→ 正:「蘭**芷**(らんし)**澹**(しゅう)に漸(ひた)す」が書き下し文。

【注記】誤:「**隼**」は小便や汚水。→ 正:「**澹**」は小便や汚水。

【注記】誤:「蘭**徂**(らんし)**隼**(しゅう)に漸(ひた)す」が書き下し文。→ 正:「蘭**芷**(らんし)**澹**(しゅう)に漸(ひた)す」が書き下し文。

◆らんしゃらんげき【乱射乱撃】

【用例】誤:呆(あき)れて見ている私の頭の中をメチャメチャに**惜**(か)きみだすかのように、→ 正:呆(あき)れて見ている私の頭の中をメチャメチャに**搔**(か)きみだすかのように、

◆りきふどうか【力不同科】

【出典】誤:『論語(ろんご)』八**飲**(はちいつ)→ 正:『論語(ろんご)』八**佞**(はちいつ)

◆りっすいのち【立錐之地】

【用例】誤:〈森**貌**外・即興詩人〉→ 正:〈森**鷗**外・即興詩人〉

◆りゆういじゅつ【利誘威**怵**】

【見出し語】誤:りゆういじゅつ【利誘威**植**】→ 正:りゆういじゅつ【利誘威**怵**】

【注記】誤:「**植**」はおどす。→ 正:「**怵**」はおどす。

◆りゆうかんほうよく【竜翰鳳翼】

【故事】誤:魏の**瘡**原(へいげん)は品行方正で「竜翰鳳翼、→ 正:魏の**邴**原(へいげん)は品行方正で「竜翰鳳翼、

【出典】誤:『魏志(ぎし)』**瘡**原(へいげん)→ 正:『魏志(ぎし)』**邴**原(へいげん)

◆りゆうしょうほうし【竜章鳳姿】

【故事】誤:**子**康(けいこう)は七尺八寸(約一八九センチメートル)の堂々とした姿で、→ 正:**嵇**康(けいこう)は七尺八寸(約一八九センチメートル)の堂々とした姿で、

【出典】誤:『晋書(しんじょ)』**子**康(けいこう)→ 正:『晋書(しんじょ)』**嵇**康(けいこう)

◆りゆうじょうりんしん【竜驤麟振】

【故事】誤:魏の**叡**艾(とうがい)が蜀(しょく)に攻め込んだ時の進軍のさまをいったことば。→ 正:魏の**鄧**艾(とうがい)が蜀(しょく)に攻め込んだ時の進軍のさまをいったことば。

◆りゆうばんほうしよ【竜盤鳳**翥**】

【見出し語】誤:りゆうばんほうしよ【竜盤鳳**翹**】→ 正:りゆうばんほうしよ【竜盤鳳**翥**】

【注記】誤:「**翹**」は高く飛び上がる。→ 正:「**翥**」は高く飛び上がる。

◆りゆうもんのゆう【竜門之游】

【故事】誤:梁(りょう)の任**遭**(じんぼう)が主催した宴会に招かれた人々のこと。→ 正:梁(りょう)の任**昉**(じんぼう)が主催した宴会に招かれた人々のこと。

◆りゆうやくうんしん【竜躍雲津】

【出典】誤:『晋書(しんじょ)』文苑(ぶんえん)・**權**陶(ちよとう)→ 正:『晋書(しんじょ)』文苑(ぶんえん)・**褚**陶(ちよとう)

◆りょうらきんしゅう【綾羅錦繡】

【見出し語】誤: りょうらきんしゅう【綾羅錦塔】→ 正: りょうらきんしゅう【綾羅錦繡】

【注記】誤: 「錦塔」は錦と刺しゅうをした織物のこと。→ 正: 「錦繡」は錦と刺しゅうをした織物のこと。

【用例】誤: あの雑綴(つぎつぎ)の木綿着を綾羅(りょうら)錦塔(きんしゅう)に易(か)え、→ 正: あの雑綴(つぎつぎ)の木綿着を綾羅(りょうら)錦繡(きんしゅう)に易(か)え、

◆りょくいこうり【緑衣黄裏】

【出典】誤: 『詩経(しきょう)』邶風(はいふう)・緑衣(りょくい)→ 正: 『詩経(しきょう)』邶風(はいふう)・緑衣(りょくい)

◆るいせいどうきよ【累世同居】

【出典】誤: 『釋餘叢考(がいよそうこう)』累世同居(るいせいどうきよ)→ 正: 『陔餘叢考(がいよそうこう)』累世同居(るいせいどうきよ)

◆れいがんとうしょう【冷眼偷眄】

【見出し語】誤: れいがんとうしょう【冷眼偷狼】→ 正: れいがんとうしょう【冷眼偷眄】

【注記】誤: 「狼」は一瞥する、→ 正: 「眄」は一瞥する、

◆れいへいまつば【鷹兵秣馬】

【見出し語】誤: れいへいまつば【堯兵秣馬】→ 正: れいへいまつば【鷹兵秣馬】

【注記】誤: 「堯」は刃物を激しくこすって鋭くする。→ 正: 「鷹」は刃物を激しくこすって鋭くする。

【注記】誤: 「兵(へい)を堯(とぎ馬(うま)を秣(まぐさ)かう)が書き下し文。→ 正: 「兵(へい)を鷹(とぎ馬(うま)を秣(まぐさ)かう)が書き下し文。

◆れんじつぞくや【連日続夜】

【出典】誤: 『吳志(ごし)』孫圍(そんちん)→ 正: 『吳志(ごし)』孫継(そんちん)

◆れんじつれんや【連日連夜】

【類語】誤: 倍日彗行(ばいじつへいこう)→ 正: 倍日并行(ばいじつへいこう)

◆ろうきおうしゅう【老氣横秋】

【出典】誤: 樓鑰(ろうやく)「楊子元脈(ようしげんき)蔵(ぞう)する所(ところ)の東坡古木(とうばこぼく)に題(だい)す」→ 正: 樓鑰(ろうやく)「楊子元琪(ようしげんき)蔵(ぞう)する所(ところ)の東坡古木(とうばこぼく)に題(だい)す」

◆ろうせいじょうたん【老生常譚】

【故事】誤: 同席していた眷董(とうてき)は「年寄りがいつも言ってることだ」と取り合わなかった。→ 正: 同席していた鄧麗(とうてき)は「年寄りがいつも言ってることだ」と取り合わなかった。

◆ろうちょうかんえん【籠鳥檻猿】

【故事】誤: 自身と友人の元兔(げんしん)がなかなか会えないことから「かごの中の鳥と、→ 正: 自身と友人の元種(げんしん)がなかなか会えないことから「かごの中の鳥と、

◆ろうちょうれんうん【籠鳥恋雲】

【出典】誤: 『豁冠子(かつかんし)』世兵(せいへい)→ 正: 『鷓冠子(かつかんし)』世兵(せいへい)

◆ろめいけんばい【驢鳴犬吠】

【類語】誤: 蛙鳴烏噪(あめいせんそう)→ 正: 蛙鳴蟬噪(あめいせんそう)